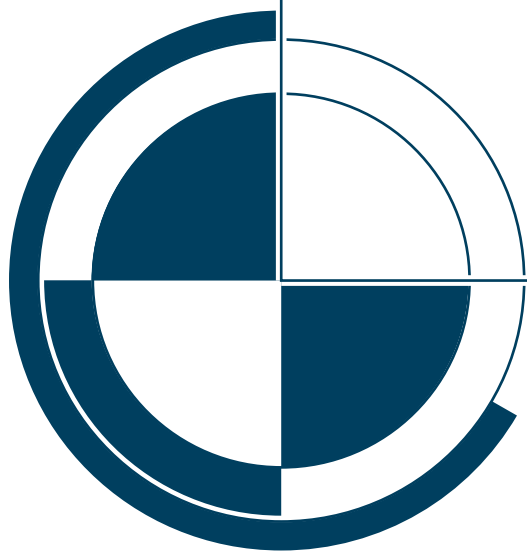




使用説明書

本機のご利用にあたって

▶ **KM-4015w**
▶ **KM-4075w**

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
お読みになった後は、本製品の近くに大切に保管してください。



■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

■ 複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1. 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙

(関係法律)

- ・紙幣類似証券取締法
- ・通貨及証券模造取締法
- ・郵便切手類模造等取締法
- ・印紙等模造取締法
- ・(刑法 第148条 第162条)

2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

(関係法律)

- ・刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
- ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3. 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

★重要

- ・本機の使用説明書は、紙マニュアルと電子マニュアル（PDF 形式）が用意されています。
- ・電子マニュアルは、付属の CD-ROM に収録されています。
- ・提供される形態は使用説明書により異なります。詳しくは、「マニュアル一覧表」を参照してください。
- ・本機の使用説明書は、紙マニュアル / 電子マニュアルとも同じ記載内容となっています。
- ・PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

◆ 本機のご利用にあたって

「安全上のご注意」について記載しています。本機のご利用前に必ずお読みください。

また、本機で利用できる機能の概要、機械を使うための準備、操作部の説明、文字入力方法、付属 CD のインストール方法などについても説明しています。

◆ 初期設定編

本機を使うための各機能の初期設定方法、アドレス帳の登録方法、機器の接続方法などについて説明しています。

◆ こんなときには

困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。

◆ セキュリティ編

管理者向けの説明書です。本機を不正な使用やデータの改ざんといった脅威から守るための方法、各管理者の設定方法、ユーザー認証の設定方法などについて説明しています。セキュリティ強化機能や認証の設定を行う前に必ずお読みください。

◆ コピー機能 / ドキュメントボックス機能編

コピーを使うための設定、機能と操作方法、原稿の設定方法について説明しています。また、ドキュメントボックスの使用方法についても説明しています。

◆ ファクス機能編

ファクスを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

◆ プリンター機能編

プリンターを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

◆ スキャナー機能編

スキャナーを使うための設定、機能と操作方法について説明しています。

◆ ネットワークガイド

ネットワーク環境で使う方法、付属のソフトウェアを使う方法について説明しています。

◆ RP-GL/2 編

RP-GL/2 エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

◆ RTIFF 編

RTIFF エミュレーションを使用して印刷するための設定や操作方法について説明しています。

◆ その他の使用説明書

- ・ クイックガイド
- ・ PostScript 3 編

↓ 補足

- ・ ご使用の機種により、同梱されている使用説明書が異なります。詳しくは、「付録」を参照してください。
- ・ RPD L エミュレーションについては、販売店にご確認ください。

📖 参照

- ・ P.63 「付録」

マニュアル一覧表

分冊名	紙マニュアル 	電子マニュアル (PDF 形式) 
本機のご利用にあたって	あり	なし
初期設定編	なし	あり
こんなときには	あり	なし
セキュリティ編	あり	なし
コピー機能 / ドキュメントボックス機能編	なし	あり
ファクス機能編	あり * ¹	なし
プリンター機能編	なし	あり
スキャナー機能編	なし	あり
ネットワークガイド	なし	あり
RP-GL/2 編	なし	あり
RTIFF 編	なし	あり
PostScript 3 編	なし	あり
クイックガイド	あり	なし

*¹ ファクス機能を搭載していない機種では「なし」になります。

こんなことができます

本機で利用できる特長的な機能を紹介します。

↓ 補足

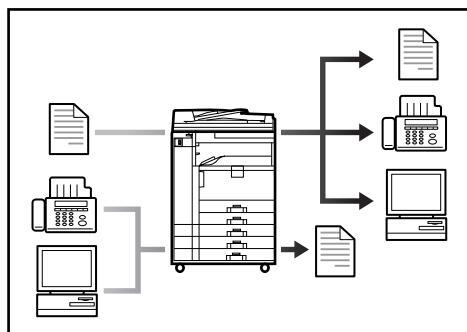
- ・機種やオプションによって使用できる機能が異なります。詳しくは「機種別機能一覧」を参照してください。
- ・オプションについて詳しくは「おもなオプションの名称とはたらき」を参照してください。

E 参照

- ・P.27 「おもなオプションの名称とはたらき」
- ・P.23 「機種別機能一覧」

コピー、ファクス、プリンター、スキャナーとして使う

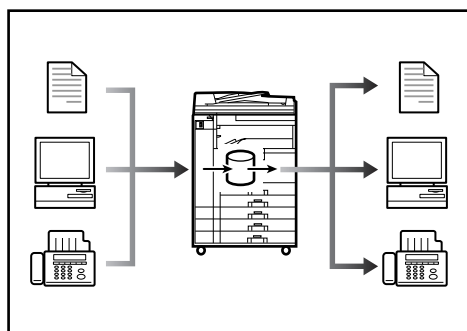
本機は1台で、コピー、ファクス、プリンター、スキャナーとして使用できます。



- ・セットした原稿をコピーすることができます。フィニッシャー（オプション）を使うと出力される用紙をステープルで留めたりできます。
詳しくは、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』を参照してください。
- ・セットした原稿を他のファクスに送信したり、他のファクスから送られてきた文書を受信できます。
詳しくは、『ファクス機能編』を参照してください。
- ・パソコンで作成した文書を印刷できます。
詳しくは、『プリンター機能編』を参照してください。
Windows 95/98/Me (TCP/IP、IPP)、Windows 2000 (TCP/IP、IPP)、Windows XP/Server 2003 (TCP/IP、IPP)、Windows NT 4.0 (TCP/IP、IPP)、NetWare、UNIX (TCP/IP)、Macintosh (AppleTalk) に同時対応しているので、どの環境からでも印刷できます。(マルチプロトコル)
- ・セットした原稿を読み取ってパソコンに送ることができます。
詳しくは、『スキャナー機能編』を参照してください。

文書を蓄積して活用する

コピー機能、ファクス機能、プリンター機能、またはスキャナー機能で作成したデータを本機のハードディスクに蓄積しておき、パソコンから Web ブラウザを使ってネットワーク経由で閲覧、印刷、削除、送信、検索できます。また、印刷時に印刷設定を変えたり複数の文書を組み合わせることもできます。(ドキュメントボックス)



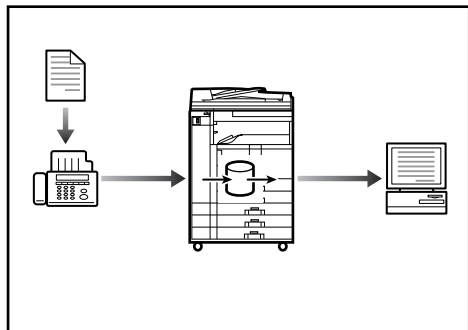
- スキャナー機能で読み取った文書を引き取ることができます。
詳しくは、『スキャナー機能編』を参照してください。
- 拡張データ変換ボードを搭載していると、コピー機能やドキュメントボックス機能、プリンター機能で蓄積した文書をダウンロードすることができます。
詳しくは、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『プリンター機能編』を参照してください。
- 本機の設定については、『初期設定編』『ネットワークの設定』を参照してください。
- プリンターからの使用方法については、『プリンター機能編』『ドキュメントボックスに文書を蓄積して印刷する』を参照してください。
- ファクスからの使用方法については、『ファクス機能編』『文書を蓄積する』を参照してください。
- スキャナーからの使用方法については、『スキャナー機能編』『スキャナー機能を使って文書を蓄積する』を参照してください。
- ドキュメントボックスの操作については、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『ドキュメントボックスの操作』を参照してください。

ペーパーレスでファクス送受信する

紙出力しないで、ファクスの送信・受信ができます。

◆ 受信

受信したファクス文書を紙出力せずに電子文書として保存できます。

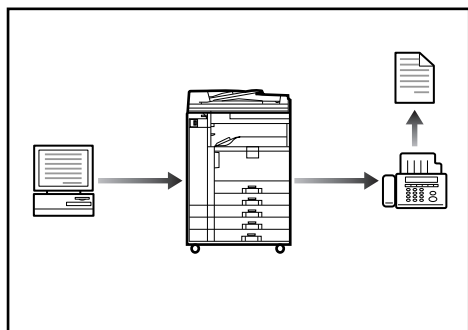


AUV004S

- 保存された文書は Web Image Monitor を使ってパソコンから確認 / 印刷 / 削除 / 引き取り / ダウンロードすることができます。(蓄積受信文書)
詳しくは、『ファクス機能編』を参照してください。

◆ 送信

パソコンからネットワーク（イーサネット、無線 LAN）経由で本機の電話回線を使って他のファクスに送信できます。(PC FAX)

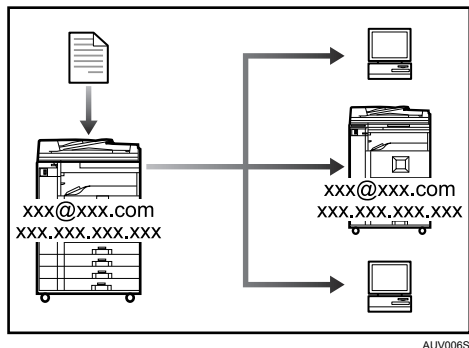


AUV005S

- Windows のアプリケーションから文書を印刷する操作を行い、印刷先のプリンターとして PC FAX ドライバーを選択し、ファクスの相手先を指定します。
- 相手先が受信するイメージを確認できます。
- 本機の設定については、『初期設定編』「ネットワークの設定」を参照してください。
- 使用方法については、『ファクス機能編』「パソコンからファクス機能を活用する」を参照してください。

インターネットでファクス送受信する

インターネットファクス機能を使用することができます。



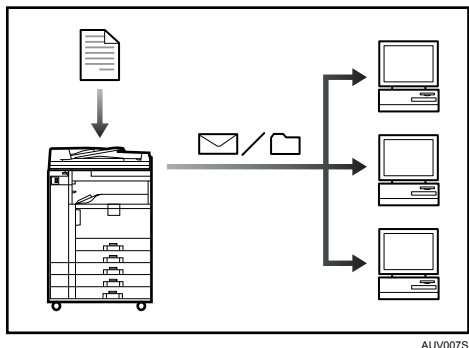
◆ インターネットファクス

ファクス原稿を電子メール形式に変換して送受信します。

- ・ファクス番号の代わりにメールアドレスを指定して送信します（インターネットファクス送信）。
- ・パソコンから送信された電子メールや、インターネットファクスで送信された文書を受信することができます（インターネットファクス受信）。
- ・送信した文書は、インターネット対応ファクス（W-NET FAX 対応機種）、または電子メールが使えるパソコンでも受信できます。
- ・本機の設定については、『初期設定編』「ネットワークの設定」を参照してください。
- ・使用方法については、『ファクス機能編』「送信のしかた」「受信のしかた」を参照してください。

ネットワーク上でスキャナーを使う

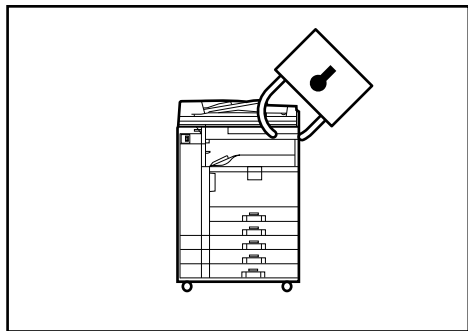
ネットワーク上でスキャナーを使うことができます。



- ・読み取った文書を指定した送信先へメール送信できます。（メール送信）使用方法については、『スキャナー機能編』「読み取った文書をメールで送信する」を参照してください。
- ・読み取った文書をネットワーク上の共有フォルダに送ることができます。（ファイル送信）使用方法については、『スキャナー機能編』「読み取った文書をフォルダーに送信する」を参照してください。

本機を管理する、文書を保護する（セキュリティ）

本機を管理したり、文書を保護したりすることで、情報の漏洩を防ぎます。

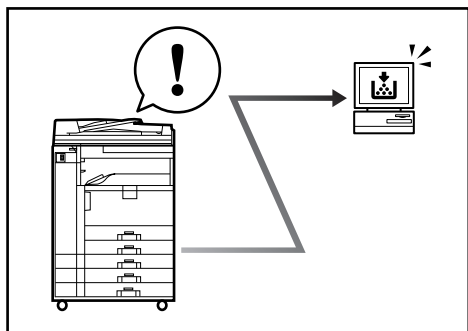


AUV008S

- ・不正アクセス、無断コピーから文書を保護できます。
詳しくは、『セキュリティ編』を参照してください。
- ・本機の使用を制限して、不正な設定変更を防止できます。
詳しくは、『セキュリティ編』を参照してください。
- ・パスワードを設定して、ネットワークからの不正アクセスを防止できます。
詳しくは、『セキュリティ編』を参照してください。
- ・ハードディスクのデータを削除して、情報漏れを防止できます。
詳しくは、『セキュリティ編』および、セキュリティーカード（オプション）の使用説明書を参照してください。

本機から離れたパソコンで監視する

パソコンから本機の状態を監視したり設定を変更することができます。

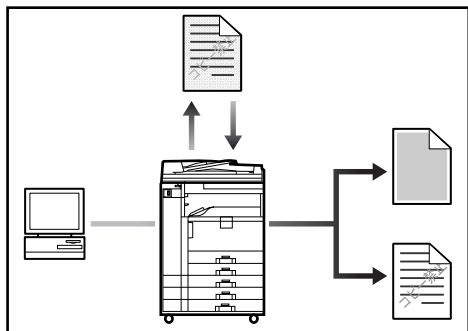


AUV009S

- ・Network Monitor for Adomin、Network Monitor for Client、Web Image Monitor のいずれかを使うと、用紙切れや紙づまりなどが発生したときにパソコン側で確認できます。
詳しくは、『初期設定編』を参照してください。
- ・Web Image Monitor ではネットワーク設定を行うこともできます。
詳しくは、『初期設定編』を参照してください。
- ・Web Image Monitor でアドレス帳の登録もできます。
詳しくは、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。

不正コピーガード

複製を作れないように、文書に地紋をつけて印刷することができます。



AUV010D

- プリンタードライバーで不正コピー抑止用の地紋をつけて印刷することができます。この文書を本機や他の機械でコピーを行うと、隠し文字が浮き出るので不正コピーを抑止することができます。
詳しくはプリンタードライバーのヘルプ、『プリンター機能編』、および『セキュリティ編』を参照してください。

目次

使用説明書の分冊構成	1
マニュアル一覧表	3
こんなことができます	4
コピー、ファクス、プリンター、スキャナーとして使う	4
文書を蓄積して活用する	5
ペーパーレスでファクス送受信する	6
インターネットでファクス送受信する	7
ネットワーク上でスキャナーを使う	7
本機を管理する、文書を保護する（セキュリティ）	8
本機から離れたパソコンで監視する	8
不正コピーガード	9
この本の読みかた	12
マークについて	12
おもなオプションと略称	13
安全上のご注意	14
表示について	14
表示の例	14
警告、注意のラベル位置について	19
エネルギースタープログラム	21
再生紙	22
両面機能	23
機種別機能一覧	24
標準装備されるオプション	24

1. 機械を使うための準備

本体各部の名称とはたらき	25
おもなオプションの名称とはたらき	27
外部に取り付けるオプション	27
内部に取り付けるオプション	29
操作部の名称とはたらき	30
画面について	33
簡単画面について	34
ログイン画面が表示されたとき	35
操作部からのユーザーコード認証のしかた	35
ドライバーからのユーザーコード認証のしかた	36
操作部からのログインのしかた	36
操作部からのログアウトのしかた	37
ドライバーからのログインのしかた	38
Web Image Monitor からのログインのしかた	38
Web Image Monitor からのログアウトのしかた	38
機能を切り替える	39
システムリセット	40
電源の入れかた、切りかた	41
主電源の入れかた	42
電源の入れかた	43
電源の切りかた	43
主電源の切りかた	44
節電	45
除湿ヒータースイッチの操作	46

結露防止ヒータースイッチの操作	46
-----------------------	----

2. 文字入力のかた

文字の入力のかた	47
入力できる文字	47
入力画面とキーについて	48
入力のしかた	50
実際に入力してみる	51
定型文字列を呼び出す	55
入力文字一覧	56

3. 付録

使用上のお願い	63
CD-ROM 収録ソフトウェアについて	65
ファイル一覧	65
プリンタードライバー	65
RPCS プリンタードライバー	66
RP-GL/2 プリンタードライバー	67
PS3 プリンタードライバー	67
HDI ドライバー	67
TWAIN ドライバー	68
PC FAX ドライバー	69
Network Monitor for Admin	69
文字コード印刷ツール	70
印刷する	70
TrueTypeWorld	71
基本仕様	73
Windows へのインストール	74
使用説明書のインストール	75
PDF 形式の使用説明書	75
本体仕様	76
電波障害について	78
おもなオプションの仕様	79
おもな付属品	83
用紙について	84
セットできる用紙サイズ、種類	84
使用できない用紙	88
用紙の保管	89
索引	90

この本の読みかた

この説明書の読みかたや、使われているマークについて説明します。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

おもなオプションと略称

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

商品名	略称
原稿カバー PN6000	原稿カバー
ドキュメントフィーダ TG3	自動原稿送り装置 (ADF=Auto Document Feeder の略)
インナー 1 ビントレイ TG3	本体上トレイ
サイドトレイ TG3	左トレイ
中継ユニット TG3	中継ユニット
フィニッシャ TG2	フィニッシャー
自動両面ユニット TG3	両面ユニット
原稿置き台 TG3	原稿置き台
赤現像ユニット TG3	赤現像ユニット
PPC キーカウンター取り付けユニット タイプ N10	キーカウンター取り付けユニット
A2 コントローラ TG3	プリンター・スキャナーユニット
A2 FAX TG3	ファクスユニット
FAX メモリ TG3	FAX メモリー
増設 G3 チャンネルユニット タイプ 6	増設 G3 ユニット
G4FAX ユニット タイプ 6	G4 ユニット
ハンドセット TG3	ハンドセット
セキュリティカード TG3	セキュリティカード
PS3 カード タイプ TG3	PS3 カード
拡張無線 LAN ボード タイプ J	拡張無線 LAN ボード
ワイヤレスインターフェースボード タイプ 1	拡張 Bluetooth ボード
拡張 1284 ボード タイプ B	拡張 1284 ボード
拡張データ変換ボード TG3	拡張データ変換ボード
GigaBit イーサネットボード タイプ 6	1 ギガイーサネットボード

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。

(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。

(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠ 警告



- ・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。



- ・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。



- ・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合は、サービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。



- ・万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けしないでください。
- ・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源キー（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- ・機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- ・この機械の上に花瓶、植木鉢、コップ、水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。
- ・本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。



- ・機械から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠ 注意



- ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



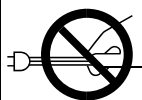
- ・機械を移動したらキャスター留めをするなど固定してください。動いたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



- ・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。



- ・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- ・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、子供の手に触れる事のない様に保管してください。
- ・トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、無理に開けたり、壊したりしないでください。



- ・トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスより、トナーが漏れた場合には、トナーを吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れない様にしてください。
- ・トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気の場所に移動し、多量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状が出るようであれば医師の診察を受けてください。
- ・トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、コップ 1、2 杯の水を飲んで胃を薄め、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ・眼に入った場合は、直ちに流水でよく洗い、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- ・皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水でよく洗い流してください。



- ・紙づまりの処置やトナーを補給するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



- ・本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。



- ・光源は見つめないでください。目に障害を与えることがあります。



- ・本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。



- ・用紙（記録紙）交換の際、指挟み、指のけがに注意してください。



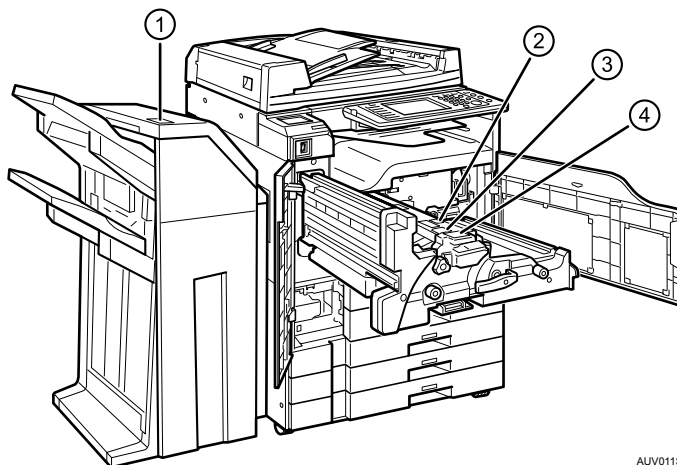
- ・原稿、転写紙を送るためのローラ、コロ等が機械動作中は、回転しています。安全装置が備わっており、けがをしないように設計されています。
- ・しかし、止まるための負荷でかじる程度の状態は生じる場合がありますので、機械動作中は、触れないようご注意ください。



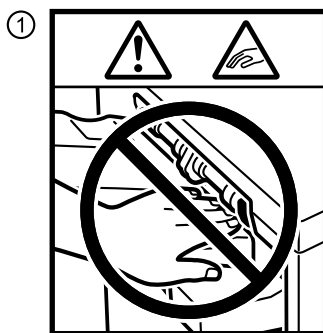
- ・本製品内部の清掃については弊社製品取り扱い店等にご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったら長い時間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
- なお、内部清掃費用については弊社製品取り扱い店等にご相談ください。

警告、注意のラベル位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△警告、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



AUV011S



AUV014S

紙づまりの処置のときは、排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。



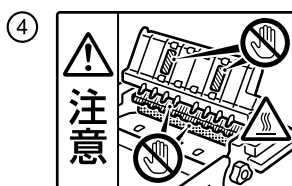
AUV015D

このラベルが貼ってある場所には触れないでください。機械内部には高温の部分があり、やけどの原因になります。



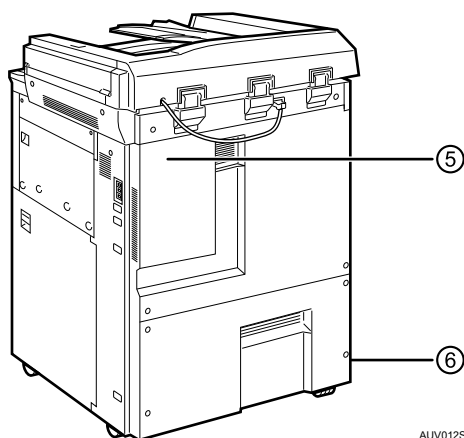
AUV016D

このラベルが貼ってある場所には触れないでください。機械内部には高温の部分があり、やけどの原因になります。

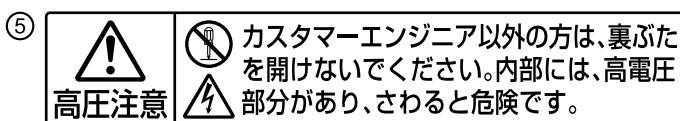


AUV017D

紙づまりの処置の際は、ラベルで指定している場所には触れないでください。やけどの原因になります。



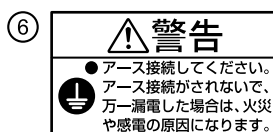
AUV012S



カスタマーエンジニア以外の方は、裏ぶたを開けないでください。内部には、高電圧部分があり、さわると危険です。

AUV018D

サービス担当者（カスタマーエンジニア）以外の方は、裏ぶたを開けないでください。機械内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。



●アース接続してください。
アース接続がされないで、
万一漏電した場合は、火災
や感電の原因になります。

AUV019D

アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。

エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラムについて説明します。

国際エネルギースタープログラム



国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

◆ 低電力モード

一定時間（標準設定時間：15 分）操作しない状態が続いたとき、自動的に電力の消費を低くするように設定されています。この状態から操作するときは〔予熱〕キーを押してください。

◆ オフモード（コピー機能のみ搭載機）

一定時間（標準設定時間：60 分）操作しない状態が続いたとき、オートオフ機能により自動的に電源が切れるように設定されています。この状態から操作するときは、〔電源〕キーを押してください。

◆ スリープモード（ファクス、プリンター、スキャナー機能搭載機）

一定時間（標準設定時間：60 分）操作しない状態が続くと、自動的に電力の消費を一段低くするように設定されています。これを「スリープモード」と呼んでいます。（スリープモードでも、パソコンからの印刷、ファクス受信印刷は可能です。）
この状態から操作するときは、〔電源〕キーを「On」にしてください。

◆ 両面コピー優先機能

環境に与える負荷の少ない両面コピー機能を推奨しています。両面コピー機能を搭載している機械では、紙資源を節約するために、〔電源〕キーを押したとき、〔リセット〕キーを押したとき、オートクリアされたときに、両面コピー機能（「片面→両面」）が優先的に選択されるように設定されています。

◆仕様

		KM-4015w	KM-4075w
低電力モード	消費電力	110 W	120 W
低電力モード	移行時間	15 分	15 分
低電力モード	復帰時間	30 秒以下、 ただし赤現像ユニット装着時 は 60 秒以下	30 秒以下、 ただし赤現像ユニット装着時 は 60 秒以下
オフモード	消費電力	3 W	-
オフモード	移行時間	60 分	-
オフモード	復帰時間	60 秒以下、 ただし赤現像ユニット装着時 は 90 秒以下	-
スリープモード	消費電力	-	12 W
スリープモード	移行時間	-	60 分
スリープモード	復帰時間	-	60 秒以下、 ただし赤現像ユニット装着時 は 90 秒以下

↓ 補足

- ・低電力モードへの移行時間の変更については、『初期設定編』「時刻タイマー設定-低電力移行時間設定」を参照してください。
- ・オフモード・スリープモードへの移行時間の変更については、『初期設定編』「時刻タイマー設定-オートオフ時間設定」を参照してください。
- ・両面コピー優先モード機能の変更については、『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「初期画面の初期値を登録する」を参照してください。

📖 参照

- ・『初期設定編』「時刻タイマー設定」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「初期画面の初期値を登録する」

再生紙

環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

100% 古紙再生紙使用可能

両面機能

オプション



財団法人日本環境協会 エコマーク事務局認定
エコマーク商品 認定番号 07117004 号



本製品は、「グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進に関する法律）」の定める「特定調達物品」の判断基準に適合する環境に配慮した製品です。

「粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No117「複写機 Version2.0」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（本製品用トナーを使用し、白黒複写を行った場合について、試験方法：RAL-UZ62:2002 の付録 3～5 に基づき試験を実施しました。）」

機種別機能一覧

機種による機能の違いを説明します。

機種名・ モデル名	機能	コピー機能	ドキュメント ボックス 機能	プリンター 機能	スキャナー 機能	ファクス 機能
KM-4015w		標準装備	標準装備	オプション	オプション	オプション *1
KM-4075w		標準装備	標準装備	オプション	オプション	標準装備 *1

*1 インターネットファクス、およびPCファクスで送信するには、プリンター・スキャナーユニットが必要です。

標準装備されるオプション

標準装備されるオプションについて説明します。

モデルごとの標準装備されるオプションは次のとおりです。

オプション名	原稿 カバー	自動原稿 送り装置 (ADF)	プリンター ・ スキャナー ユニット	ファクス ユニット	本体 上トレイ	両面 ユニット
機種名・ モデル名						
KM-4015w	標準装備	オプション	オプション	オプション	オプション	オプション
KM-4075w	オプション	標準装備	オプション	標準装備	標準装備	オプション

1. 機械を使うための準備

本機をお使いいただくための準備について説明します。

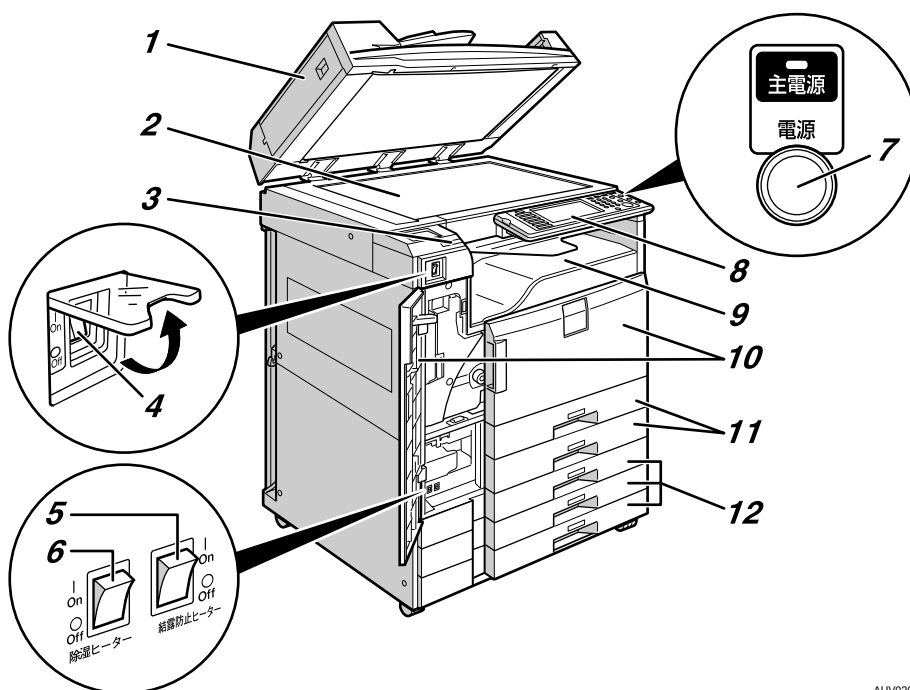
1

本体各部の名称とはたらき

本体各部の名称とはたらきについて説明します。

★重要

- ・通気口に物を置いたり、立てかけたりして通気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。



AUV020D

1 原稿カバー／自動原稿送り装置（ADF）

（機種によりオプション）イラストは自動原稿送り装置（ADF）装着時のものです。
自動原稿送り装置（ADF）は、一度にセットした複数枚の原稿を1枚ずつ自動的に送ります。

2 原稿ガラス

原稿をセットします。

3 上トレイ排紙表示ランプ

本体上トレイに受信紙や出力紙があるときはランプが黄緑色に点灯し、紙づまり時やトレイに用紙が満杯になっているときは点滅します。

4 主電源スイッチ

〔電源〕キーを押しても電源が入らないときは、主電源スイッチが「On」になっているか確認してください。「Off」になっているときは「On」にしてください。

5 結露防止ヒータースイッチ

機械内部の結露を防止します。主電源が「Off」になっているときに室温が低くなった場合などに使用します。

6 除湿ヒータースイッチ

湿度が高いときに「On」にすると、用紙の除湿をします。用紙の含水分が多いと、シワなどが発生する場合があります。

7 〔電源〕キー

電源を入れるときはキーを押し、電源のランプを点灯させます。電源を切るときはキーを押し、電源のランプを消灯させます。

8 操作部

「操作部の名称とはたらき」を参照してください。

9 本体トレイ

コピーやプリンターの出力紙やファクスの受信紙が印刷面を下にして排出されます。

10 前カバー

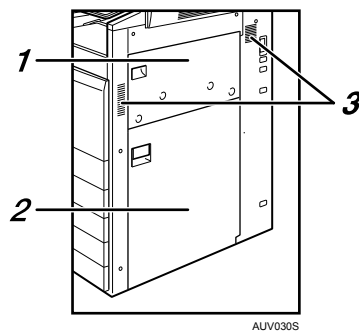
紙ぶまりの処置やトナー交換のときに開けます。

11 給紙トレイ

最大 A3 の用紙を 550 枚までセットできます。

12 給紙トレイ

最大 A2 の用紙を 250 枚までセットできます。



AUV030S

1 手差しトレイ

普通紙の他に、厚紙、OHP フィルムや不定形サイズの用紙などにコピーや印刷をするときに使用します。

2 右下カバー

つまった用紙を取り除くときに開けます。

3 通気口

機械内部の温度上昇を防ぐものです。



- ・本体上トレイは、機種によりオプションです。

目 参照

- ・ P.30 「操作部の名称とはたらき」
- ・ P.46 「除湿ヒータースイッチの操作」
- ・ P.46 「結露防止ヒータースイッチの操作」

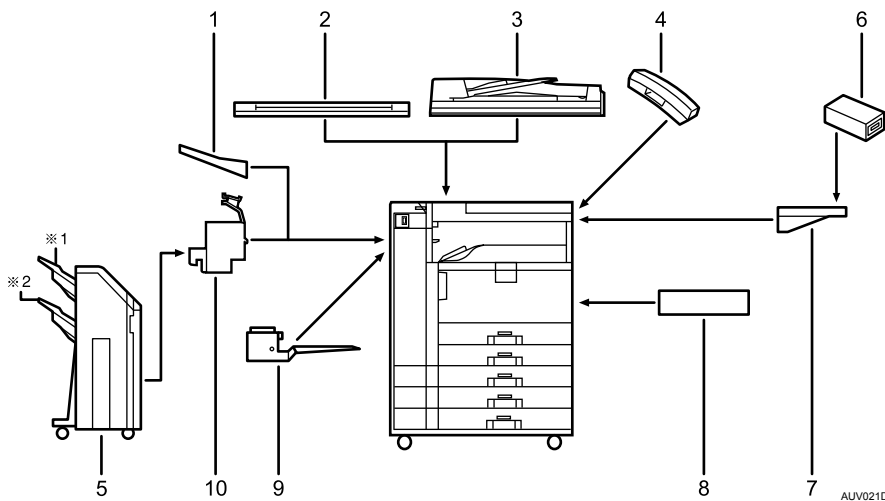
1

おもなオプションの名称とはたらき

おもなオプションの名称とはたらきについて説明します。

外部に取り付けるオプション

外部に取り付けるオプションについて説明します。



1 左トレイ

排紙先として設定されているとき、コピーされた用紙がコピー面を上にして排出されます。ページ順は逆になります。

2 原稿カバー

原稿ガラスにセットした原稿を押さえます。

3 自動原稿送り装置 (ADF)

一度にセットした複数枚の原稿を 1 枚ずつ自動的に送ります。

4 ハンドセット

ファクスユニットを装着したときに受話器として使えます。

5 フィニッシャー

複数コピーを仕分けたり、ステープラーでとじたりします。また、パンチ穴をあけたりすることもできます。

※ 1 フィニッシャー・トレイ 1

※ 2 フィニッシャー・トレイ 2

6 キーカウンター

コピー／プリンターの使用量を計ります。

7 原稿置き台

原稿を置くための台です。

8 両面ユニット

用紙の両面にコピーできます。

9 本体上トレイ

排紙先として設定されているとき、コピーされた用紙がコピー面を下にして排出されます。

10 中継ユニット

フィニッシャーにコピーを送ります。

↓ 補足

- ・左トレイとフィニッシャーを同時に装着することはできません。
- ・KM-4015w には原稿カバーが標準装備されています。
- ・KM-4075w には自動原稿送り装置（ADF）が標準装備されています。
- ・キーカウンターはキーカウンター取り付けユニットにセットします。
- ・KM-4075w には本体上トレイが標準装備されています。
- ・フィニッシャーを取り付けるには、中継ユニットと両面ユニットが必要です。

内部に取り付けるオプション

内部に取り付けるオプションについて説明します。

- ファクスユニット
ファクス機能が使用できます。
- プリンター・スキャナーユニット
プリンター機能、スキャナー機能が使用できます。
- 赤現像ユニット
赤黒 2 色コピーの機能が使用できます。
- 増設 G3 ユニット
G3 回線をもう 1 つ増設できます。
- G4 ユニット
ISDN と接続できます。
- 拡張 1284 ボード
IEEE1284 ケーブルで接続できます。
- 1 ギガイーサネットボード
1000BASE-TX で通信することができます。
- 拡張無線 LAN ボード
無線 LAN を増設できます。
- 拡張 Bluetooth ボード
Bluetooth を増設できます。
- 拡張データ変換ボード
コピー機能やドキュメントボックス機能、プリンター機能で蓄積した文書をダウンロードするときに必要です。
- セキュリティカード
ハードディスク内に残っているデータを自動的に上書き消去します。

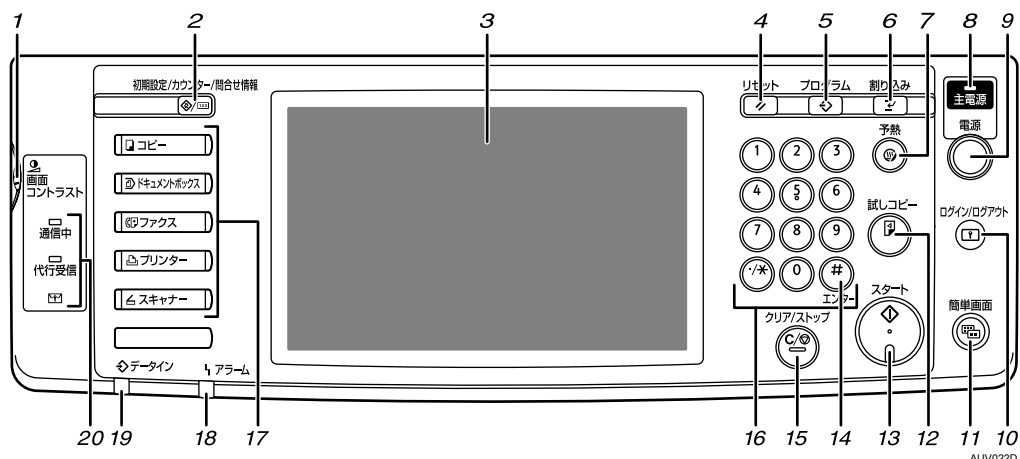
↓ 補足

- 拡張無線 LAN ボード、拡張 Bluetooth ボード、拡張 1284 ボード、1 ギガイーサネットボードは、同時に装着することはできません。

操作部の名称とはたらき

本体操作部の名称とはたらきについて説明します。
イラストはフルオプション時のものです。

1



1 画面コントラストつまみ

画面の明るさを調整します。

2 [初期設定／カウンター／問合せ情報] キー

・ 初期設定

使用条件に合わせて、初期設定値や操作条件を変更します。『初期設定編』『初期設定を変更する』を参照してください。

・ カウンター

印刷した用紙の合計枚数を表示、印刷します。『初期設定編』『カウンター』を参照してください。

・ 問合せ情報

機械の修理やトナーの発注の連絡先が確認できます。『初期設定編』『問い合わせ情報』を参照してください。

3 画面

各機能の操作をするためのキーが表示されます。また、操作の状態やメッセージを表示します。「画面について」を参照してください。

4 [リセット] キー

設定した内容を取り消します。

5 [プログラム] キー（コピー機能、ファクス機能、ドキュメントボックス機能、スキャナー機能）

よく使う設定をプログラムとして登録したり、呼び出したりします。

6 [割り込み] キー（コピー機能、ドキュメントボックス機能、スキャナー機能）

コピー中やスキャナー使用中に割り込んで、別の原稿をコピーします。『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『割り込みコピー』を参照してください。

7 [予熱] キー

予熱の状態になります。予熱の状態のときに押すと予熱が解除されます。「節電」を参照してください。

8 主電源ランプ

主電源ランプは、主電源スイッチが「On」になっているとき点灯します。

電源キーのランプが点灯、点滅しているときは、主電源スイッチを「Off」にしないでください。ハードディスクが故障する恐れがあります。

9 [電源] キー

電源を入れるときはキーを押し、電源ランプを点灯させます。

電源を切るときはキーを押し、電源ランプを消灯させます。「電源の入れかた、切りかた」を参照してください。

10 [ログイン/ログアウト] キー

ログインまたはログアウトするときに押します。

11 [簡単画面] キー

画面を簡単画面に切り替えます。「簡単画面について」を参照してください。

12 [試しコピー] キー

複数部数を印刷するときに、1部だけ出力し、仕上がりを確認することができます。

『コピー機能/ドキュメントボックス機能編』「試しコピー」を参照してください。

13 [スタート] キー

原稿の読み取りや出力紙の印刷や送信を開始します。

14 [#] キー (エンターキー)

入力した数値や指定を確定します。

15 [クリア/ストップ] キー

- ・クリア

入力した数値を取り消します。

- ・ストップ

原稿の読み取り、ファクスの送信や出力紙の印刷を中断します。

16 テンキー

印刷枚数やファクス番号などの数字を入力します。

17 機能キー

「コピー」「ドキュメントボックス」「ファクス」「プリンター」「スキャナー」の各機能の操作画面に切り替えます。

選択された機能のランプが点灯します。「機能を切り替える」を参照してください。

18 アラームランプ

エラー時に点灯します。

19 データインランプ (プリンター機能)

プリンターからデータが送られてきたときに点滅します。

20 通信中ランプ、代行受信ランプ、親展受信ランプ

- ・通信中ランプ
送信中、受信中に点灯します。
- ・代行受信ランプ
Fコード親展ボックスに受信、または封筒受信以外にファクスのメモリーに受信文書を蓄積すると点灯します。
『ファクス機能編』「代行受信」を参照してください。
- ・親展受信ランプ (☑)
Fコード親展ボックスに受信したときに点灯します。
封筒受信したときは点滅します。
『ファクス機能編』「Fコード親展ボックスを使う」「封筒受信した文書を印刷する」を参照してください。

参照

- ・P33 「画面について」
- ・P34 「簡単画面について」
- ・P39 「機能を切り替える」
- ・P41 「電源の入れかた、切りかた」
- ・P45 「節電」
- ・『初期設定編』「初期設定を変更する」
- ・『初期設定編』「カウンター」
- ・『初期設定編』「問い合わせ情報」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「割り込みコピー」
- ・『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「試しコピー」
- ・『ファクス機能編』「代行受信」
- ・『ファクス機能編』「Fコード親展ボックスを使う」
- ・『ファクス機能編』「封筒受信した文書を印刷する」

画面について

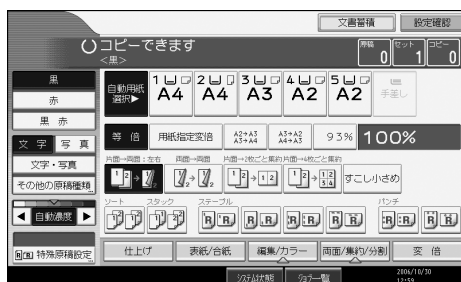
画面には、操作の状態、メッセージや機能のメニューが表示されます。

表示されているそれぞれの機能項目は、選択キーになっています。軽く押すことによって、項目を選んだり、指定したりすることができます。

機能項目が選択、または指定されたとき、**用紙指定変倍**のように反転表示されます。機能項目が選択、または指定できないときは、**用紙指定変倍**のようにうすく表示されます。

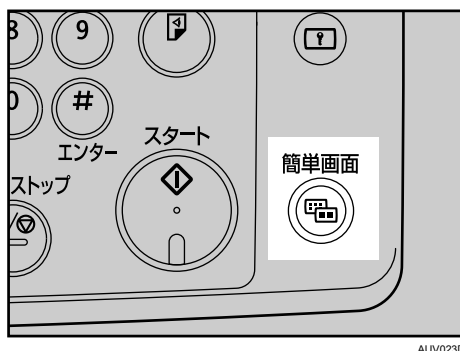
★重要

- ・画面に強い衝撃や力を加えないでください。破損の原因になります。約 30N（約 3kgf）が限界です。（N はニュートンです。kgf は重量キログラムです。1kgf は約 9.8N となります。）工場出荷時の設定では、電源を入れたときにコピーの操作画面が表示されます。画面はフルオプション時のものです。



簡単画面について

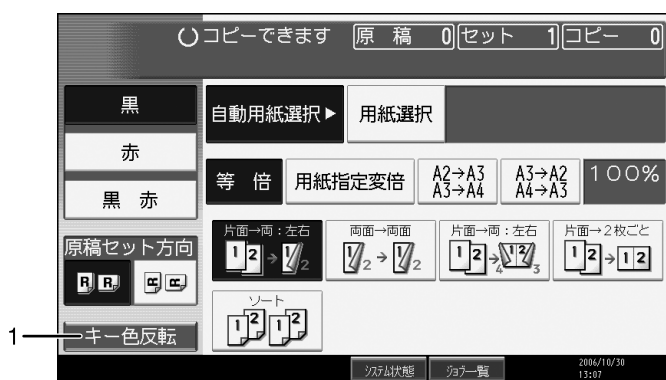
簡単画面への切り替え方法や、表示されるキーについて説明します。
 [簡単画面] キーを押すと、各機能の初期画面から簡単画面に切り替わります。
 簡単画面とは、主な機能のみを表示した画面です。
 文字サイズとキーサイズが拡大され、より簡単に操作することができます。



AUV023D

◆ 簡単画面

画面はコピー機能で簡単画面を表示させたときのものです。



AUV024D

1 [キー色反転]

キーの色を変更し、画面のコントラストを強めたいときに押します。
 各機能の初期画面には適用されません。

↓ 補足

- ・各機能の初期画面に切り替えたいときは、再度 [簡単画面] キーを押してください。
- ・簡単画面では表示されないキーがあります。

ログイン画面が表示されたとき

1

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証が設定されているときは、画面に認証画面が表示されます。個人ごとに設定されたログインユーザー名とログインパスワードを入力しないと、本機を操作できません。またユーザーコード認証が設定されているときは、ユーザーコードを入力しないと、本機を操作できません。

本機を操作できる状態になることをログインといいます。また、操作できる状態を解除することをログアウトといいます。ログインして操作した後は、他の利用者が不正に使用できないよう必ずログアウトしてください。

★重要

- ・ログインユーザー名、ログインパスワード、ユーザーコードは、ユーザー管理者に確認してください。ユーザー認証についての詳細は、各管理者にご確認ください。
- ・ユーザーコード認証のときに、ユーザーコードとして入力するのはアドレス帳に「ログインユーザー名」として登録されている数字です。

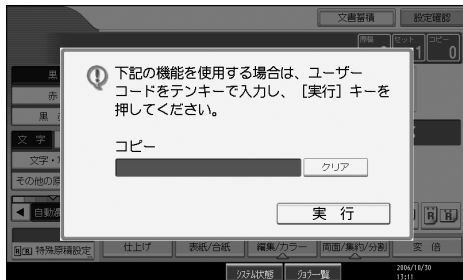
↓補足

- ・認証に失敗したときは、「認証に失敗しました」と表示されます。ログインユーザー名またはログインパスワードをご確認ください。

操作部からのユーザーコード認証のしかた

操作部からのユーザーコード認証のしかたについて説明します。

ユーザーコード認証を設定しているときは、次の画面が表示されます。



ユーザーコード（1桁から8桁の任意の数字）を入力して、[実行] を押します。

↓補足

- ・ログアウトするには、次のいずれかの方法を実行します。
 - ・ジョブが終了した後に【予熱】キーを押す
 - ・【電源】キーを押す

ドライバーからのユーザーコード認証のしかた

ユーザーコード認証が設定されているときは、各ドライバーのプロパティ画面でユーザーコードを設定します。

各ドライバーの操作については、各ドライバーのヘルプを参照してください。

↓ 補足

- ・ユーザーコード認証のときは、ログアウトする必要はありません。

操作部からのログインのしかた

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のいずれかが設定されているときにログインします。

- 1 ログインユーザー名の右にある【入力】を押します。

ログインユーザー名とログインパスワード
入力し、【ログイン】キーを押してくだ

▶ ログインユーザー名
[Input Button]

▶ ログインパスワード
[Input Button]

[Cancel] [Login]

仕上げ || 表紙/合紙 || 編集/カラー || 両面/集約

- 2 ログインユーザー名を入力して、【OK】を押します。

- 3 ログインパスワードの右にある【入力】を押します。

ログインユーザー名とログインパスワード
入力し、【ログイン】キーを押してくだ

▶ ログインユーザー名
user [Input Button]

▶ ログインパスワード
[Input Button]

[Cancel] [Login]

仕上げ || 表紙/合紙 || 編集/カラー || 両面/集約

- 4 ログインパスワードを入力して、【OK】を押します。

- 5 【ログイン】を押します。

認証に成功したときは各機能の画面が表示されます。

↓ 補足

- ・認証に失敗したときは、「認証に失敗しました」と表示されます。ログインユーザー名またはログインパスワードをご確認ください。
- ・ユーザーコード認証が設定されているときは異なる画面が表示されます。『初期設定編』「ユーザーコード認証について」を参照してください。

📖 参照

- ・『初期設定編』「ユーザーコード認証について」

1

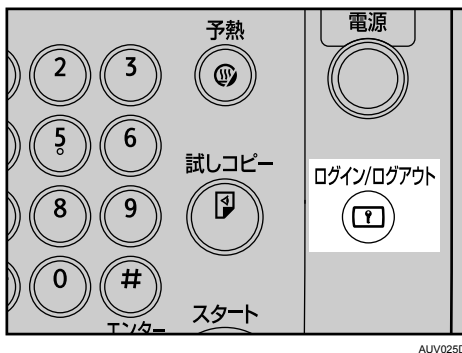
操作部からのログアウトのしかた

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のいずれかが設定されているときにログアウトします。

★ 重要

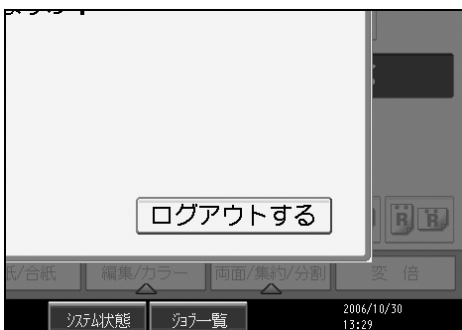
- ・ログインして操作した後は、他の利用者が不正に使用できないよう必ずログアウトしてください。

1 [ログイン/ログアウト] キーを押します。



AUV025D

2 [ログアウトする] を押します。



ドライバーからのログインのしかた

ベーシック認証、Windows 認証、LDAP 認証、統合サーバー認証のいずれかが設定されているときは、各ドライバーのプロパティで暗号化の設定をしてから、ログインユーザー名とログインパスワードを設定します。

各ドライバーの設定については各ドライバーのヘルプを参照してください。

↓ 補足

- ・ドライバーからログインしたときは、ログアウトする必要はありません。

Web Image Monitor からのログインのしかた

ユーザー認証が設定されているときに Web Image Monitor からログインします。

1 [ログイン] をクリックします。

2 ログインユーザー名にログインユーザー名を、ログインパスワードにログインパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。

↓ 補足

- ・ユーザーコード認証のときはユーザー名にユーザーコードを入力して、[ログイン] をクリックします。

Web Image Monitor からのログアウトのしかた

ユーザー認証が設定されているときに Web Image Monitor からログアウトするときは、[ログアウト] をクリックします。

↓ 補足

- ・ログアウト後は、Web ブラウザのキャッシュを削除してください。

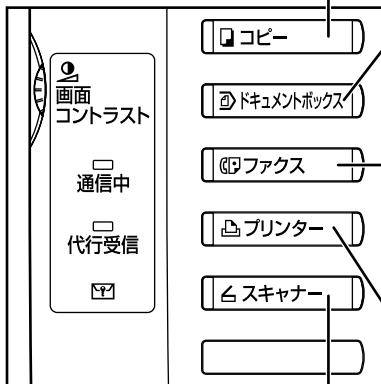
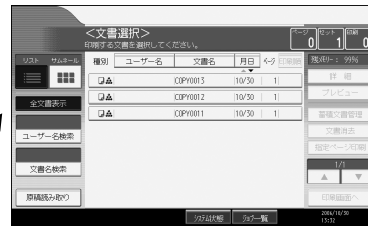
機能を切り替える

機能の切り替えについて説明します。

コピー機能



ドキュメントボックス機能



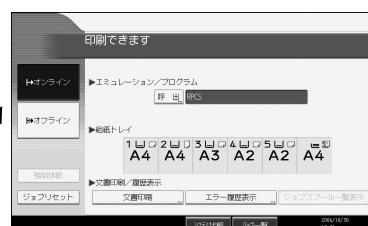
ファクス機能



スキャナー機能



プリンター機能



AUV026D

↓ 補足

- ・割り込みコピー中や初期設定中は、各機能の操作画面への切り替えはできません。
- ・工場出荷時の設定では、電源を入れたときにコピーの画面が表示されるようになっています。この設定は変更することができます。設定方法については『初期設定編』『基本設定-優先機能設定』を参照してください。

目 参照

- ・『初期設定編』『システム初期設定』

1

システムリセット

1

一定時間何も操作しないと、「優先機能設定」で設定した機能の画面に自動的に切り替えたり、割り込みコピーを解除します。これを「システムリセット」といいます。

詳しくは、『初期設定編』「基本設定 - 優先機能設定」を参照してください。

システムリセットされるまでの時間を設定することができます。詳しくは、『初期設定編』「時刻タイマー設定-システムオートリセット時間設定」を参照してください。

参照

- ・『初期設定編』「システム初期設定」
- ・『初期設定編』「時刻タイマー設定」

電源の入れかた、切りかた

本機の電源の入れかた、切りかたについて説明します。

◆ 電源について

本機には〔電源〕キーと主電源スイッチの2つの電源があります。

- ・〔電源〕キー（操作部右側）

本機を動作させるときに押します。ウォームアップ終了後各機能の操作ができます。

- ・主電源スイッチ（本体左側）

「Off」にすると操作部右側にある主電源ランプが消灯し、完全に電源が切れます。ただし、結露防止ヒーターをお使いの場合は、主電源スイッチを「Off」にした状態でも、これらのヒーターには電源が供給されています。ファクスユニット（オプション）を装着しているときは、ファクスのメモリーに蓄積されている内容が消去されることがあるので、通常は手を触れないでください。

↓ 補足

- ・本機は電源「On」の状態ですら一定時間使用しないと、自動的に予熱の状態になったり、電源を切る機能を搭載しています。「エネルギースタープログラム」、「節電」、「『初期設定編』「時刻タイマー設定-予熱移行時間設定」「時刻タイマー設定-オートオフ時間設定」を参照してください。

E 参照

- ・P.21 「エネルギースタープログラム」
- ・P.45 「節電」
- ・P.46 「結露防止ヒータースイッチの操作」
- ・『初期設定編』「時刻タイマー設定」

主電源の入れかた

本機の主電源の入れかたについて説明します。

1

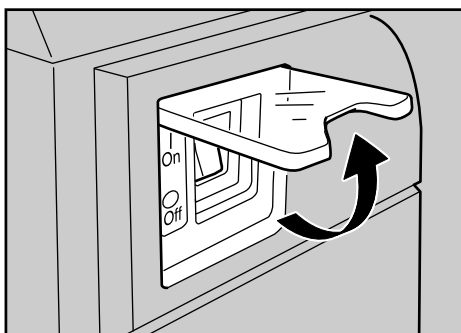
★重要

- 主電源スイッチを「On」にした直後に「Off」にしないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。

1 電源プラグが確実にコンセントに差し込まれているか確認します。

2 本体の前面左側にある主電源スイッチのカバーを開け、主電源スイッチを「On」にします。

操作部の主電源ランプが点灯します。



AUV027S

↓補足

- 主電源スイッチを「On」にした後に、自動再起動の処理中の画面が表示されることがあります。機械内部で自動処理を行いますのでその間電源の「On」「Off」をしないでください。再起動できるまでには約3分間かかります。

電源の入れかた

本機の電源の入れかたについて説明します。

- 1 操作部の右側にある【電源】キーを押し、ランプを点灯させます。



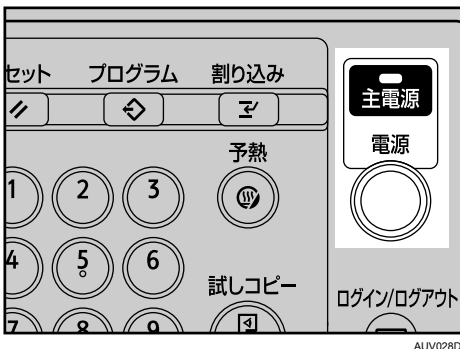
↓ 補足

- ・【電源】キーを押しても電源が入らないときは主電源スイッチが「On」になっているか確認してください。「Off」になっているときは「On」にしてください。

電源の切りかた

本機の電源の切りかたについて説明します。

- 1 原稿カバーまたは自動原稿送り装置（ADF）が閉じていることを確認します。
- 2 【電源】キーを押し、電源ランプを消灯させます。



↓ 補足

- ・【電源】キーを押しても、次のときは電源ランプは消灯せず、点滅します。
 - ・原稿カバー、自動原稿送り装置（ADF）が開いているとき
 - ・外部の機器と通信中のとき
 - ・ハードディスクが動作しているとき

主電源の切りかた

本機の主電源の切りかたについて説明します。

1

★重要

- ・電源ランプが点灯、点滅しているときは主電源スイッチを「Off」にしないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因となることがあります。
- ・電源プラグは、主電源スイッチを「Off」にしてから抜いてください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。

1 電源ランプが消灯していることを確認します。

2 本体の前面左側にある主電源スイッチのカバーを開け、主電源スイッチを「Off」にします。

主電源ランプが消灯します。

↓補足

- ・ファクス機能をお使いのときに主電源スイッチを「Off」にすると、送信待機中の文書や印刷待機中の文書が消去されることがあります。また、相手先からファクスを送信されても、受信できなくなります。やむをえず主電源スイッチを「Off」にしたり、電源プラグを抜くときは、ファクス機能の画面でメモリー残量の表示が100%であることを確認してください。主電源スイッチを「Off」にしたり、電源プラグを抜いて約1時間経過すると、ファクスのメモリーに蓄積されている内容が消去されます。
- ・ダイヤルイン機能を使用しているときは、[電源]キーを押しても電源ランプは、点滅したままで消灯しません。そのときは、次の項目を確認してから主電源スイッチを「Off」にしてください。
 - ・パソコンから本機への操作が行われていない
 - ・ファクス受信をしていない

📖参照

- ・『こんなときには』「電源を切る / 切れたとき」

節電

本機は節電のために、以下のような機能を持っています。

◆ 予熱

各機能を一定時間使わなかったり、[予熱] キーを押すと表示が消えて予熱状態になり、節電ができます。もう一度[予熱] キーを押すと予熱を解除できます。予熱時は通常の待機時より節電できます。

自動的に予熱状態になる時間を設定することができます。『初期設定編』『時刻タイマー設定-予熱移行時間設定』を参照してください。

◆ 低電力モード

一定時間何も操作しないと、通常よりも消費電力が低い状態になります。[予熱] キーを押すと、低電力モードが解除されます。

低電力状態になる時間を設定することができます。『初期設定編』『時刻タイマー設定-低電力移行時間設定』を参照してください。

◆ オートオフ

一定時間何も操作しないと電源を切ったときの状態になります。これを「オートオフ」といいます。

オートオフされるまでの時間を設定することができます。『初期設定編』『時刻タイマー設定-オートオフ時間設定』を参照してください。

↓ 補足

- ・ 次のようなときはオートオフに入りません。
 - ・ 警告画面が表示されているとき
 - ・ サービスコールが点灯しているとき
 - ・ 用紙がつまっているとき
 - ・ カバーが開いているとき
 - ・ トナー補給が表示されているとき
 - ・ トナー補給中のとき
 - ・ 初期設定／カウンター／問合せ情報画面が表示されているとき
 - ・ 定着ウォームアップ中のとき
 - ・ ファクス、プリンターなどその他機能が動作しているとき
 - ・ 印刷途中で動作が中断中のとき
 - ・ ハンドセットを使用しているとき
 - ・ オンフックダイヤルを使用しているとき
 - ・ 宛先表・グループダイヤルを使用しているとき
 - ・ データインランプが点灯・点滅しているとき
 - ・ 試し印刷／機密印刷の画面が表示されているとき

📖 参照

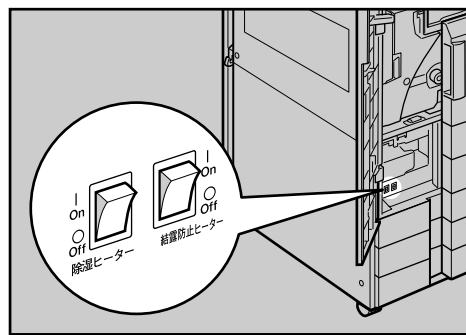
- ・ 『初期設定編』『時刻タイマー設定』

除湿ヒータースイッチの操作

除湿ヒータースイッチの操作について説明します。

冬場など急激な温度変化があったり梅雨時などのように高温多湿時には、給紙トレイの用紙が吸湿し、これらが原因でコピーの画像異常となることがあります。それらの発生を防止するために除湿ヒーターが内蔵されています。

本体の前面左側に除湿ヒーターを作動させるための除湿ヒータースイッチがあります。湿度が高く、コピー画像異常が発生するときは「On」にします。必要ないときは「Off」にしておきます。



AUV029D

参照

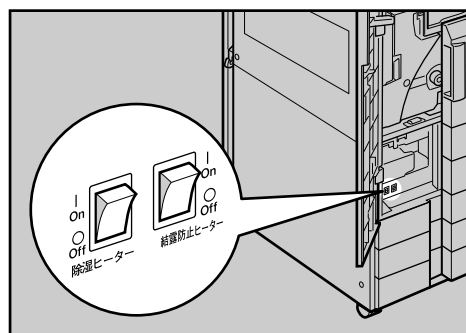
- ・P.84 「用紙について」

結露防止ヒータースイッチの操作

結露防止ヒータースイッチの操作について説明します。

温度の変化により機械内部に水滴が生じると適正な印刷品質が得られないことがあります。このような不具合を低減するために、本機には結露防止機能があります。

本体の前面左側に結露防止機能を作動させるための結露防止ヒータースイッチがあります。



AUV029D

補足

- ・結露防止ヒーターをお使いの場合は、主電源スイッチを「Off」にした状態でも、これらのヒーターには電源が供給されています。
- ・主電源スイッチを「Off」にしたあとも、結露防止ヒーターがはたらいていますので、機械本体はやや温かい状態を保っています。

2. 文字入力のしかた

本機で文字を入力する方法について説明します。

文字の入力のしかた

2

文字の入力のしかたについて説明します。

文字は、カーソルの個所に入力されます。カーソルの上に文字があるときは、その文字の前に挿入されます。入力できる文字は次のとおりです。

入力できる文字

入力できる文字について説明します。

以下の文字を入力できます。

- カタカナ
- ひらがな
- 漢字
JIS 第一水準漢字、JIS 第二水準漢字
- アルファベット
- 記号
- 数字
0123456789

↓ 補足

- 漢字に変換する際、一度に入力できる文字数は 10 文字までです。

入力画面とキーについて

入力画面とキーについて説明します。
以下のように、入力を切り替えることができます。



- ・[配列切替]

キーの配列を切り替えます。切り替えられる配列は「ABC 型」と「QWERTY 型」です。

- ・ABC 型



- ・QWERTY 型



- ・[かな]

ひらがなの入力モードになります。

- ・[カナ]

カタカナの入力モードになります。

- ・[英数]

アルファベットと数字の入力モードになります。

- ・[記号]

記号（記述・学術・一般・文字）の入力モードになります。

- ・[半角／全角]

全角と半角を切り替えます。全角のときは「全」、半角のときは「半」が表示されます。半角にできない文字もあります。半角にできる文字は「入力文字一覧」を参照してください。

- [Shift Lock]
アルファベットの大文字と小文字を切り替えます。また、QWERTY 型でひらがな、カタカナの拗音を入力するときに押します。
- [区点コード]
区点入力モードになります。読みがわからず漢字を見つけられないときや、JIS 第二水準の漢字を入力するときは、その漢字の区点コードを入力します。
- [←] [→]
カーソルを左右に移動します。カーソルを移動して文字を入力すると、カーソルの前に文字が挿入されます。
- [後退]
カーソルの前の文字を 1 つ消去します。
- [全消去]
入力した文字をすべて消去します。
- [変換]
入力したひらがなを漢字に変換します。
- [無変換]
入力したひらがなをそのままひらがなとして確定します。
- [空白]
空白を入れます。
- [定型文字列]
登録した定型文字列を入力できます。

↓ 補足

- QWERTY 型の配列は「英数」、「ひらがな」、「カタカナ」の入力モードのときに使えます。
- テンキーでは、どの入力モードのときでも数字を入力することができます。

📖 参照

- P55 「定型文字列を呼び出す」
- P56 「入力文字一覧」
- 『初期設定編』「システム初期設定」

入力のしかた

具体的な入力のしかたを説明します。

◆ ひらがな／カタカナ

画面の表示をひらがなにするときは[かな]を押します。

画面の表示をカタカナにするときは[カナ]を押します。

ひらがなは入力したあと、[無変換]を押します。

全角カタカナと半角カタカナを切り替えるときは[半角／全角]を押します。

QWERTY 型の配列のときは、[Shift Lock] を押すと拗音に切り替えることができます。

◆ 漢字

ひらがなを入力し、[変換]を押します。画面に同じ読みの漢字が表示されるので、入力する漢字を選択します。

表示されていない漢字を見るときは、[▲前へ] または [▼次へ] を押します。

変換をやめたいときは、[変換取消] を押します。

漢字の読みがわからないときは、区点で入力します。

◆ 区点

[区点コード] を押し、入力する漢字の区点コードを入力します。区点コードは「入力文字一覧」で調べます。

例：「亜」を入力するときは、[1] [6] [0] [1] を押します。

◆ アルファベット／数字

画面の表示をアルファベットと数字にするときは[英数]を押します。[Shift Lock] を押すと大文字または小文字に切り替えることができます。また、全角英数字と半角英数字を切り替えるときは[半角／全角]を押します。

◆ 記号

[記号] を押します。「記号」には次の見出しがあり、見出しを押すと、画面が切り替わります。

- ・記述
- ・学術
- ・一般
- ・文字

[記述] [学術] [一般] では全角と半角を切り替えることができます。全角記号と半角記号を切り替えるときは[半角／全角]を押します。

見出しに含まれる文字については「入力文字一覧」を参照してください。

↓ 補足

- ・ ひらがな・漢字は半角では入力できません。

E 参照

- ・ P56 「入力文字一覧」

実際に入力してみる

文字の入力のしかたを実際の手順に沿って説明します。

例：「縦の A4」という名称を付ける（「A」は全角、「4」は半角で入力）

1 [かな] を押して表示をひらがなにします。



2

2 [た] [て] を押します。



3 [変換] を押します。



4 [縦] を押します。



5 [の] を押します。



6 [無変換] を押します。



7 [英数] を押します。



8 [半角/全角] を押します。



9 [Shift Lock] を押します。



10 [A] を押します。



11 [Shift Lock] を押します。



12 [半角/全角] を押します。



13 [4] を押します。**14** [OK] を押します。
「縦の A4」 という名称が入力されます。

↓ 補足

- 手順 **2** で入力を間違えたときは、[後退] を押して入力し直します。
- 手順 **4** で変換を取り消す場合は、[変換取消] を押します。

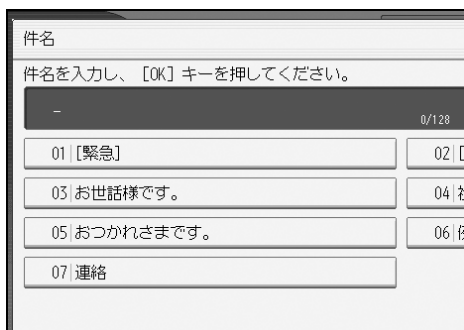
定型文字列を呼び出す

「定型文字列登録 / 変更 / 消去」で登録した文字列を呼び出して使うことができます。
定型文字列の登録方法については、『初期設定編』「システム初期設定」を参照してください。

1 【定型文字列】を押します。



2 呼び出したい文字列を選択します。



参照

- ・『初期設定編』「システム初期設定」

入力文字一覧

入力できる文字の一覧です。

★重要

- ・複雑な文字を表示したり、印字するとき、文字の一部を簡略化することがあります。

[illegible]

JIS第一水準文字

1/3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1600	亜	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	才	1800	押	旺	橫	欧	段	王	翁	襖	鶯	カ	2000	粥	刈	苧	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
	1610	葵	茜	槐	惡	握	渥	旭	葦	鯨		1810	鷗	黃	岡	沖	荻	億	屋	憶	桶		2010	勘	劬	卷	喚	堪	姦	完	官	寬
	1620	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢		1820	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音	下		2020	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓
	1630	鮎	或	栗	拾	安	庵	按	暗	案		1830	仮	何	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏		2030	款	飲	汗	漠	潤	滙	環	甘	監
	1640	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷		1840	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火		2040	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	靚
イ	1650	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	力	1850	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	キ	2050	諫	貫	還	鑑	間	閑	閑	閑	韓
	1660	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺		1860	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄		2060	舘	丸	含	岸	巖	玩	癌	眼	岩
	1670	井	亥	域	育	郁	磯	一	壺	溢		1870	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓		2070	贗	雁	頑	顔	願	企	危	伎	喜
	1680	稻	茨	芋	鯛	允	印	咽	員	因		1880	介	会	解	回	塊	壤	廻	快	怪		2080	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮
	1690	引	飲	淫	胤	蔭						1890	恢	懷	戒	拐	改						2090	旗	既	期	棋	棄				
ウ	1700	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	力	1900	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	キ	2100	機	婦	穀	気	汽	畿	祈	季	稀
	1710	迂	雨	卯	鶻	窺	丑	確	白	渦		1910	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害		2110	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	騎
	1720	唄	蔚	蔚	鰻	姥	尻	浦	瓜	閏		1920	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸		2120	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬
エ	1730	云	運	雲	荏	餌	飲	嬰	嬰	影	力	1930	馨	蛙	垣	柿	蛎	鉤	劃	嚇	各	キ	2130	犧	疑	祗	義	蟻	誼	議	掬	菊
	1740	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	穎		1940	扞	攪	格	核	殼	獲	確	穫	覺		2140	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍
	1750	衛	詠	銳	液	疫	益	駅	悅	謁		1950	赫	較	郭	闊	隔	革	学	岳	樂		2150	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及
	1760	閔	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延		1960	顎	掛	笠	檜	櫃	梶	鯢	渴	割		2160	官	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸
	1770	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿		1970	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且		2170	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去
オ	1780	艶	苑	蘭	遠	鉛	駕	塙	於	汚	才	1980	叶	桃	樺	鞆	株	兜	竈	蒲	釜	カ	2180	巨	拒	抛	拳	渠	虚	許	距	鋸
	1790	回	央	奥	往	応						1990	囓	鴨	栢	茅	萱						2190	禦	魚	亨	享	京				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キ	2200	供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	ケ	2400	揅	權	牽	犬	猷	研	硯	絹	梟	コ	2600	此	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇
	2210	卿	叫	喬	境	峽	強	疆	怯	恭		2410	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	顛		2610	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	良	魂
	2220	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅		2420	鹹	元	原	嚴	幻	弦	減	源	玄		2620	佐	又	峻	嵯	左	差	查	沙	瑳
	2230	蓄	鄉	鏡	響	響	驚	仰	凝	亮		2430	絃	絃	言	諺	限	乎	個	古	呼		2630	詐	鎖	婆	坐	座	挫	債	催	再
	2240	業	局	曲	極	玉	桐	籽	僅	勤		2440	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖		2640	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	裁	濟
ク	2250	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	コ	2450	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鉅	サ	2650	災	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜
	2260	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀		2460	顧	鼓	五	互	伍	午	吳	吾	娛		2660	載	際	劑	在	材	罪	財	冴	坂
	2270	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅		2470	御	梧	梧	檣	瑚	碁	語	誤	護		2670	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	驚	作
	2280	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	隅		2480	乞	鯉	交	佼	侯	侯	倖	光	公		2680	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯
	2290	串	櫛	釧	屑	屈						2490	効	勾	厚	口	向						2690	鮭	笹	匙	冊	刷				
ケ	2300	掘	窟	杏	靴	轡	窪	熊	隈	糸	コ	2500	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	シ	2700	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雜	阜
	2310	栗	繰	桑	歛	歛	薰	薰	訓	群		2510	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌		2710	鯖	捌	錯	鮫	皿	晒	三	傘	參
	2320	郡	卦	袈	袈	係	係	刑	兄	啓		2520	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗		2720	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	纂	纂
	2330	珪	型	契	形	徑	恵	慶	慧	憇		2530	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿		2730	讚	賛	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔
	2340	携	敬	景	桂	溪	涇	稽	系	經		2540	紅	絃	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔		2740	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
ケ	2350	繫	罨	荃	荊	蚩	蚩	詒	詣	警	ケ	2550	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醇	シ	2750	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜
	2360	鷄	芸	迎	鯨	劇	擊	激	際	桁		2560	砒	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛		2760	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私
	2370	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月		2570	号	合	壕	拷	濤	豪	轟	趨	克		2770	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試
	2380	俚	倦	健	兼	券	劍	喧	圀	堅		2580	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰		2780	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	侍	兄
	2390	建	憲	懸	拳	捲						2590	忽	惚	骨	狛	込						2790	字	寺	慈	持	時				

JIS第一水準文字

2/3

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
シ	2800	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而		3000	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	ス	3200	澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制			
	2810	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鳴	竺	3010	妾	媚	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	3210	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲		
	2820	軸	穴	零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	3020	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	3220	栖	正	清	性	生	盛	精	聖	声	製		
	2830	湿	漆	疾	質	実	篠	篠	偲	柴	芝	3030	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	焼	焦	3230	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	齐	税		
	2840	屢	茲	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮	3040	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	3240	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積		
	2850	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	3050	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	3250	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙		
	2860	尺	杓	灼	爵	酌	积	錫	若	寂	弱	3060	詳	象	賞	醬	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	3260	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌		
	2870	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	3070	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常	セ	3270	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰	
	2880	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	3080	情	擾	条	杖	淨	状	畳	穰	蒸	讓	3280	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎		
	2890	綬	需	囚	収	周						3090	釀	錠	囁	埴	飾						3290	煽	旋	穿	箭	線							
ス	2900	宗	就	州	修	愁	抬	洲	秀	秋		3100	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	3300	織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐				
	2910	終	繡	習	臭	舟	菟	衆	襲	豐	蹴	3110	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審	3310	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然		
	2920	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	3120	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	3320	全	禪	繕	膳	糰	嚼	塑	咀	措	曾		
	2930	從	戎	柔	汁	洪	猷	縱	重	銃	叔	3130	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	3330	曾	楚	狙	疏	疎	礎	祖	粗	粗	叢		
	2940	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術	3140	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	3340	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	惣		
	2950	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	3150	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	鞞	箭	諷	3350	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匡	惣	想		
	2960	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵	3160	須	酢	囟	厨	逗	吹	垂	帥	推	水	3360	搜	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	檜	槽		
	2970	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	3170	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錐	鍾	随	3370	漕	燥	争	瘦	相	窓	糴	糴	綜	聡		
	2980	署	書	薯	諸	諸	助	叙	女	序	徐	3180	瑞	髓	崇	嵩	敷	枢	趨	雛	据	杉	3380	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗		
	2990	恕	鋤	除	傷	償						3190	桴	菅	頗	雀	裾						3390	霜	騷	像	増	憎							

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ソ	3400	臟	藏	贈	造	促	側	則	即	息	チ	3600	帖	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑	ト	3800	董	蕩	藤	討	膳	豆	踏	逃	透			
	3410	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族		3610	暢	朝	潮	牒	町	眺	聰	脹	腸		蝶	3810	鎧	陶	頭	騰	闢	働	動	同	堂	導	
	3420	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村		3620	調	課	超	跳	銚	長	頂	烏	勅		抄	3820	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	
タ	3430	他	多	汰	詫	唾	墮	妥	惰	打	ツ	3630	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	ナ	3830	鴿	匿	得	德	洩	特	督	鳶	篤	毒	
	3440	柁	舵	梢	陀	駄	驢	体	堆	対		3640	槌	追	鎚	痛	通	塚	拇	搦	槻	佃		3840	独	詠	柄	椽	凸	突	楫	届	鳶	苦	
	3450	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯		3650	漬	柘	辻	蔦	綴	鏝	椿	潰	坪	壺		3850	寅	酉	潯	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	
	3460	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛		3660	嬌	紬	爪	吊	釣	鶴	亭	低	停	偵		3860	頓	吞	曇	鈍	奈	那	内	乍	風	薙	
	3470	台	大	第	醜	題	鷹	滝	瀧	卓		3670	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟		ナ	3870	謎	灘	捺	鍋	植	馴	縄	暇	南	楠
	3480	宅	托	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸		3680	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締			3880	軟	難	汝	二	尼	弑	迹	勾	脈	肉
	3490	諾	茸	夙	蛸	只						3690	艇	訂	諦	蹄	遞							二	3890	虹	廿	日	乳	入					
	3500	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	堅	迪		テ	3700	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	又	3900	如	尿	蕪	任	妊	忍	認	濡	襦	襦	
	3510	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	嘆	坦		ネ	3710	的	笛	適	鎬	湖	哲	徹	徹	徹	迭	3910	祢	寧	葱	猫	熟	年	念	捻	燃	燃	
	3520	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端			3720	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	3920	粘	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	
	3530	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈			3730	軫	顛	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	ノ	3930	腦	膿	農	視	蚤	巴	把	播	覇	杷
	3540	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛			3740	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	3940	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	庖	
	3550	智	池	痴	稚	置	致	蜘蛛	遲	馳			3750	賭	途	都	鍍	砥	砥	努	度	土	奴	3950	拌	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	
	3560	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	室	茶	矯			3760	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	3960	俘	培	媒	梅	煤	猥	買	賈	賂	賂	
	3570	中	仲	宙	忠	昼	柱	注	虫	衷			ト	3770	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	3970	陪	這	蠅	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	3580	註	耐	鑄	駐	樗	豬	猪	茅	著		3780		盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	禱	等	3980	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	
	3590	丁	兆	凋	喋	寵						3790		答	筒	糖	統	到						3990	爆	縛	莫	駁	麦						

JIS第一水準文字

3/3

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ハ	4000	函	箱	砵	箸	肇	筈	櫨	幡	肌		4200	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	マ	4400	漫	蔓	味	未	魅	已	箕	岬	密			
	4010	畑	畠	八	鉢	澆	発	醜	髮	伐	ツ	4210	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	ミ	4410	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	務	
	4020	拔	筏	閤	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判	4220	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	ム	4420	夢	無	牟	矛	霧	鵲	掠	婿	娘	冥	
	4030	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版	4230	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陞	米	頁	メ	4430	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	
	4040	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩	4240	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變	モ	4440	免	棉	綿	緬	面	麵	摸	模	茂	妄	
4050	頒	飯	挽	晩	番	盤	磬	蕃	蜜	匪	ヘ	4250	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁	4450	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙		
ヒ	4060	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐	4260	鞭	保	舗	舗	圃	捕	歩	甫	補	輔	モ	4460	目	奎	勿	餅	尤	戾	刼	貫	問	悶	
	4070	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	4270	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	4470	紋	門	匆	也	冶	夜	爺	耶	野	弥		
	4080	誹	費	避	非	飛	樋	篋	備	尾	微	4280	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	ヤ	4480	矢	厄	役	約	菓	訳	躍	靖	柳	藪	
	4090	枇	毘	琵琶	眉	美					4290	抱	捧	放	方	朋							4490	鏹	愉	愈	油	癒							
	4100	鼻	柎	稗	匹	疋	髻	彥	膝	菱		4300	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬		4500	論	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽			
	4110	肘	弼	必	畢	筆	逼	桡	姫	媛	紐	ホ	4310	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	ユ	4510	悠	憂	掛	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
	4120	百	謬	俵	彪	標	水	漂	瓢	票	表	4320	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴		4520	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	
	4130	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鉅	蒜	4330	望	某	棒	冒	紡	肪	謀	貌	貿		4530	余	与	譽	興	預	備	幼	妖	容	庸	用	
	4140	蛭	鱒	品	彬	斌	浜	濱	貧	賓	賓	4340	銓	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	ヨ	4540	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用	
	4150	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	富	布	4350	牧	睦	穆	鉤	勃	沒	殆	堀	幌	奔	4550	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽		
フ	4160	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐	4360	本	翻	凡	盆	摩	磨	魔	麻	埋	妹	4560	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	羅		
	4170	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	4370	昧	枚	每	哩	楨	幕	膜	枕	鮪	枉	4570	螺	裸	来	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪		
	4180	武	舞	葡	蕪	郇	封	楓	風	葺	落	マ	4380	鱒	桡	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	俣	4580	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽	利	吏	
	4190	伏	副	復	幅	服						4390	蘭	廐	万	慢	満						リ	4590	履	李	梨	理	璃						

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
リ	4600	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立																									
	4610	蕐	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒																								
	4620	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚																								
	4630	両	凌	寮	寮	梁	涼	獵	療	瞭	稜																								
	4640	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫																								
4650	厘	林	淋	隣	琳	臨	輪	隣	隣	隣																									
ル	4660	瑠	壘	涙	累	類	令	伶	例	冷	勵																								
レ	4670	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈	麗																								
	4680	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐																								
	4690	漣	煉	簾	練	聯																													
	4700	蓮	連	鍊	呂	魯	櫓	炉	賂	路																									
ロ	4710	露	勞	婁	廊	弄	朗	榔	榔	浪	漏																								
	4720	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓	禄																								
	4730	肋	録	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑																								
ワ	4740	杵	鷺	互	亙	鰐	鰐	藁	蕨	腕	湾																								
	4750	碗	腕																																
	4760																																		
	4770																																		
	4780																																		
4790																																			

1/3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
4800	弌	𠂇	丕	个	𠂇	丕	丕	丕	丕	丕	𠂇	5000	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5200	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4810	乖	乘	亂	𠂇	豫	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5010	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5210	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4820	亟	一	亢	京	毫	壹	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5020	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5220	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4830	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5030	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5230	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4840	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5040	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5240	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4850	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5050	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5250	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4860	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5060	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5260	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4870	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5070	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5270	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4880	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5080	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5280	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4890	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5090	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5290	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4900	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5100	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5300	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4910	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5110	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5310	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
4920	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5120	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	5320	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇

[illegible]

JIS 第二水準文字

2/3

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6000	楮	棧	棕	椶	椒	棗	棣	柳			6200	汨	泛	泯	汜	洳	洸	洊	洌	洎	洏		6400	爇	爈	爉	爊	爋	爌	爍	爎	爏
6010	棹	棠	楡	楸	楸	楸	楸	楸			6210	洽	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6410	爲	爻	爻	爻	爻	爻	爻	爻	爻
6020	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6220	淩	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6420	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁	犁
6030	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6230	涵	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6430	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎	狎
6040	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6240	浙	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6440	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗	猗
6050	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6250	渙	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6450	獎	獎	獎	獎	獎	獎	獎	獎	獎
6060	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6260	湃	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6460	獺	獺	獺	獺	獺	獺	獺	獺	獺
6070	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6270	混	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6470	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅	琅
6080	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6280	溥	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6480	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁	瑁
6090	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6290	滲	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6490	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧	璧
6100	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6300	滌	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6500	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠	瓠
6110	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6310	潛	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6510	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷	瓷
6120	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6320	澳	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6520	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦	甦
6130	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6330	漶	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6530	畎	畎	畎	畎	畎	畎	畎	畎	畎
6140	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6340	瀏	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6540	疊	疊	疊	疊	疊	疊	疊	疊	疊
6150	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6350	激	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6550	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
6160	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6360	炮	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6560	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
6170	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6370	熙	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6570	瘋	瘋	瘋	瘋	瘋	瘋	瘋	瘋	瘋
6180	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6380	煩	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6580	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰	瘰
6190	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸	楸			6390	煨	洸	洊	洌	洎	洏	洏	洏	洏	洏		6590	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
6600	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩	癩			6800	筐	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭		7000	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅
6610	皖	皖	皖	皖	皖	皖	皖	皖			6810	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭		7010	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅
6620	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍			6820	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭		7020	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅	罅
6630	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈			6830	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴		7030	羹	羹	羹	羹	羹	羹	羹	羹	羹
6640	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈			6840	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴	箴		7040	翦	翦	翦	翦	翦	翦	翦	翦	翦
6650	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈			6850	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪		7050	耙	耙	耙	耙	耙	耙	耙	耙	耙
6660	瞽	瞽	瞽	瞽	瞽	瞽	瞽	瞽			6860	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪	簪		7060	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚	聚
6670	砌	砌	砌	砌	砌	砌	砌	砌			6870	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾	拾		7070	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿
6680	碚	碚	碚	碚	碚	碚	碚	碚			6880	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽	粽		7080	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛	胛
6690	碾	碾	碾	碾	碾	碾	碾	碾			6890	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲	糲		7090	脰	脰	脰	脰	脰	脰	脰	脰	脰
6700	磳	磳	磳	磳	磳	磳	磳	磳			6900	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂		7100	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋	隋
6710	磳	磳	磳	磳	磳	磳	磳	磳			6910	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂	紂		7110	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦	腦
6720	磳	磳	磳	磳	磳	磳	磳	磳			6920	經	經	經	經	經	經	經	經	經	經		7120	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔	腔
6730	批	批	批	批	批	批	批	批			6930	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇		7130	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂	臂
6740	稟	稟	稟	稟	稟	稟	稟	稟			6940	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇		7140	憐	憐	憐	憐	憐	憐	憐	憐	憐
6750	穉	穉	穉	穉	穉	穉	穉	穉			6950	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳	絳		7150	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍	舍
6760	穉	穉	穉	穉	穉	穉	穉	穉			6960	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇		7160	舛	舛	舛	舛	舛	舛	舛	舛	舛
6770	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊			6970	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇		7170	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷	艷
6780	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊			6980	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇		7180	芑	芑	芑	芑	芑	芑	芑	芑	芑
6790	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭	筭			6990	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇	緇		7190	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞	苞

2

3/3

[illegible]

3. 付録

使用上のお願い・おもな付属品・用紙・消耗品について説明します。

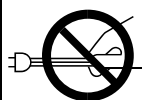
使用上のお願い

ご使用いただく上で、守っていただきたい項目です。

⚠ 注意



- ・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★ 重要

- ・電源ランプが点灯、点滅しているときは主電源スイッチを「Off」にしないでください。ハードディスクやメモリーが破損したり、故障の原因になることがあります。
- ・画面のメモリー残量が 100% であることを確認し、主電源スイッチを切ったうえで、電源プラグを抜いてください。「電源の切りかた」、「主電源の切りかた」を参照してください。
- ・定着ユニットの回りはヒーターの熱で熱くなっていますので、長時間触らないでください。
- ・連続して原稿を読み取ると、原稿ガラス表面が熱いと感じることがありますが、異常ではありません。
- ・使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をするをお勧めいたします。
- ・通気口などでは排気により温かいと感じることがありますが、異常ではありません。
- ・コピー中に電源を切らないでください。電源を切るときは、コピーが終了していることを確認してください。
- ・温度の変化により機械内部に水滴が生じると適正なコピー画像が得られないことがあります。このような不具合を避けるため、本機には結露防止機能があります。電源スイッチを「Off」にしたあとも、結露防止ヒーターがはたらいていますので、機械本体はやや温かい状態を保っています。
- ・本体の内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- ・動作中に電源を切らないでください。電源を切るときは、動作が終了していることを確認してください。「電源の切りかた」、「主電源の切りかた」を参照してください。
- ・動作中に各部のカバーや給紙トレイを開けないでください。用紙がつまることがあります。

- 電源が入った状態で本機を動かしたり、傾けたりしないでください。また、振動を与えないでください。
- クリップなどの異物が本体の中に入らないようにしてください。
- 動作中に本体の上で紙をそろえるなど外的ショックを与えないでください。
- 本体の設置場所の温度や湿度の状態によっては、印刷時に用紙から水蒸気が発生し、操作部奥の排気口で湯気になって見えることがあります。

 参照

- P.43 「電源の切りかた」
- P.44 「主電源の切りかた」
- P.46 「結露防止ヒータースイッチの操作」

CD-ROM 収録ソフトウェアについて

ここでは、本機に同梱されている CD-ROM について説明します。

ファイル一覧

CD-ROM の収録ソフトウェア一覧です。

ファイル名	参照
SETUPEXE	『プリンター機能編』『印刷するための準備』
Windows 用 RPCS プリンタードライバー	P66 「RPCS プリンタードライバー」
Windows 用 RP-GL/2L プリンタードライバー	P67 「RP-GL/2 プリンタードライバー」
PS3 プリンタードライバー	P67 「PS3 プリンタードライバー」
HDI ドライバー	P67 「HDI ドライバー」
TWAIN ドライバー	P68 「TWAIN ドライバー」
PC FAX ドライバー	P69 「PC FAX ドライバー」
Network Monitor for Admin	P69 「Network Monitor for Admin」
文字コード印刷ツール	P70 「文字コード印刷ツール」
True Type World Windows 版	P71 「TrueTypeWorld」

↓ 補足

- ・ソフトウェアによってはプリンター機能、スキャナー機能、ファクス機能が必要です。詳細は各ソフトウェアの説明を参照してください。

プリンタードライバー

Windows から印刷するために必要なソフトウェアです。RPCS、RP-GL/2、PS3、HDI が入っています。

本機で印刷するためには、RPCS をインストールすることをお勧めします。本機に搭載されている RP-GL/2 エミュレーションで印刷するときは、RP-GL/2 プリンタードライバーもインストールします。オプションの PS3 カードを使用するときは、PS3 プリンタードライバーもインストールします。

RPCS プリンタードライバ

RPCS プリンタードライバです。プリンターを制御するソフトウェアです。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- Windows 95/98/Me 用 RPCS プリンタードライバ
DRIVERS¥RPCS¥WIN9X_ME
- Windows NT 4.0 用 RPCS プリンタードライバ
DRIVERS¥RPCS¥NT4
- Windows 2000/XP 用 RPCS プリンタードライバ
DRIVERS¥RPCS¥WIN2K_XP
- Windows Server 2003 用 RPCS プリンタードライバ
DRIVERS¥RPCS¥WIN2K_XP

◆ プリンタードライバの動作環境

- パソコン
対象 OS が問題なく動作する、PC/AT 互換機、NEC PC-9821 シリーズ
- 対象 OS
Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版
Microsoft Windows NT 4.0 日本語版
Microsoft Windows 2000/XP 日本語版
Microsoft Windows Server 2003 日本語版
- ディスプレイ解像度
SVGA 800×600 ドット以上

↓ 補足

- Windows NT 4.0 で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、PowerPC）環境では動作しません。
- RPCS プリンタードライバのインストール方法は、『プリンター機能編』「印刷するための準備」を参照してください。
- 詳しい使い方については、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

📖 参照

- 『プリンター機能編』「印刷するための準備」

RP-GL/2 プリンタードライバ

CAD アプリケーションソフト (AutoCAD2000 シリーズなど) で作成した図面ファイルを印刷するために必要なソフトウェアです。

AutoCAD2000 シリーズをお使いの方は、HDI ドライバもあわせてご活用ください。
なお、『おすすめインストール』でインストールされるプリンタードライバは RPCS のみです。RP-GL/2 ドライバをインストールするときは、『RP-GL/2 編』を参照してください。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

DRIVERS¥RPGL2

参照

- ・ P67 「HDI ドライバ」
- ・ 『RP-GL/2 編』

PS3 プリンタードライバ

PS3 プリンタードライバです。プリンターを制御するソフトウェアです。オプションの PS3 カードを購入したときにインストールします。

参照

- ・ 『PostScript 3 編』

HDI ドライバ

HDI ドライバについて説明します。

AutoCAD 2000 シリーズをお使いの方は、HDI ドライバもあわせてご活用ください。
なお、『おすすめインストール』でインストールされるプリンタードライバは RPCS のみです。HDI ドライバをインストールするときは、『RP-GL/2 編』を参照してください。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

DRIVERS¥HDI

参照

- ・ 『RP-GL/2 編』

TWAIN ドライバー

スキャナーから原稿を読み取るために必要なドライバーです。

本機をネットワーク TWAIN スキャナーとして利用するためには、必ずインストールする必要があります。

◆ ファイル格納場所

CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

DRIVERS¥TWAIN

◆ 動作環境

- ・ コンピューター本体
対象 OS が問題なく動作する、PC/AT 互換機
- ・ 対象 OS
Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版
Microsoft Windows 2000/XP 日本語版
Microsoft Windows NT 4.0 日本語版
Microsoft Windows Server 2003 日本語版
- ・ ディスプレイ
800×600 ドット 256 色以上

↓ 補足

- ・ Windows NT で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、PowerPC）環境では動作しません。

PC FAX ドライバー

PC ファクス機能を使用するためのドライバーです。

◆ ファイル格納場所

付属の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

- Windows 98/Me 用 PC FAX ドライバー
DRIVERS¥PCFAX¥WIN9X_ME
- Windows NT 4.0 用 PC FAX ドライバー
DRIVERS¥PCFAX¥NT4
- Windows 2000/XP、Windows Server 2003 用 PC FAX ドライバー
DRIVERS¥PCFAX¥WIN2K_XP

◆ PC FAX ドライバーの動作環境

- パソコン
対象 OS が問題なく動作する、PC/AT 互換機、NEC PC-9821 シリーズ
- 対象 OS
Microsoft Windows 98/Me 日本語版
Microsoft Windows 2000/XP 日本語版
Microsoft Windows Server 2003 日本語版
Microsoft Windows NT 4.0 日本語版
- ディスプレイ解像度
VGA 640×480 ドット以上

↓ 補足

- Windows NT で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、PowerPC）環境では動作しません。

Network Monitor for Admin

Network Monitor for Admin は TCP/IP、IPX/SPX を使用してネットワーク上のプリンターを監視するソフトウェアです。IPv4 アドレスを持つ複数のネットワークプリンターの管理が可能です。ネットワーク管理者の方がお使いになることをお勧めします。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

NETWORK¥NETMON¥ADMIN

↓ 補足

- 『ネットワークガイド』「Network Monitor for Admin を使う」、または Network Monitor for Admin のヘルプを参照してください。

📖 参照

- 『ネットワークガイド』「Network Monitor for Admin を使う」

文字コード印刷ツール

内蔵フォントを印刷するソフトウェアが収録されています。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

UTILITY¥CODE

以下の条件でソフトウェアを実行してください。

- ・ パソコンと本機をパラレルインターフェースケーブルで接続します。
- ・ A4 の用紙をセットします。

3

印刷する

内蔵されているフォントを印刷します。

- 1** CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
オートランでインストーラーが起動したときはキャンセルしてください。
- 2** Windows 上から実行するときは、MS-DOS 画面に切り替えます。
- 3** CD-ROM の「¥UTILITY¥CODE」ディレクトリに移動します。
例えばプロンプトに対して、
> CD D:¥UTILITY¥CODE
と入力します（ここでは CD-ROM ドライブがドライブ D として説明します。お使いのパソコン CD-ROM ドライブ名に合わせて変更してください）。
- 4** 印刷される内容に応じて、以下のようにコマンド入力します。
D:¥UTILITY¥CODE> FONTMAP コマンド

コマンド	印刷される内容	印刷枚数
RPDL	RPDL 半角、RPDL JIS 全角、RPDL JIS 全角特殊、新旧 JIS 比較	25 枚
SJIS	RPDL SJIS 全角	19 枚
KAIGAI	国別指定 半角	5 枚

コマンド入力後はパソコンのディスプレイに*印で進行状況を表します。
*が 80 個になると転送が終了し、印刷が開始します。

◆ MS-DOS 画面の切り替え方

- ・ Windows 95/98 の場合
[スタート]–[プログラム]–[MS-DOS プロンプト]
- ・ Windows Me の場合
[スタート]–[プログラム]–[アクセサリ]–[MS-DOS プロンプト]
- ・ Windows 2000 の場合
[スタート]–[プログラム]–[アクセサリ]–[コマンドプロンプト]
- ・ Windows XP、Windows Server 2003 の場合
[スタート]–[すべてのプログラム]–[アクセサリ]–[コマンドプロンプト]
- ・ Windows NT 4.0 の場合
[スタート]–[プログラム]–[コマンドプロンプト]

TrueTypeWorld

TrueTypeWorld が収録されています。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

FONT\$¥WIN95NT

◆ 書体見本

以下の TrueType フォント 20 書体が収録されています。

羽衣 L

愛の広がる美しいフォント

羽衣 E

愛の広がる美しいフォント

高橋隷書体

愛の広がる美しいフォント

江戸文字勘亭流

愛の広がる美むゆフォント

行刻

愛の広がる美しいフォント

半古印体

愛の広がる美しいフォント

行書体

愛の広がる美しいフォント

祥南行書体

愛の広がる美しいフォント

正楷書体

愛の広がる美しいフォント

創英角ポップ体

愛の広がる美しいフォント

創英丸ポップ体

愛の広がる美しいフォント

白洲ペン楷書体

愛の広がる美しいフォント

白洲行草書体

愛の広がる美しいフォント

白洲太楷書体

愛の広がる美しいフォント

平成角ゴシック体™ W3

愛の広がる美しいフォント

平成角ゴシック体™ W9

愛の広がる美しいフォント

平成丸ゴシック体™ W4

愛の広がる美しいフォント

平成丸ゴシック体™ W8

愛の広がる美しいフォント

平成明朝体™ W3

愛の広がる美しいフォント

平成明朝体™ W9

愛の広がる美しいフォント

各書体のフォント名、字母メーカーは以下のとおりです。

フォント名	書体名	字母メーカー名
HG-(注)	羽衣 L	株式会社大谷デザイン研究所
HG-(注)	羽衣 E	株式会社大谷デザイン研究所
HG-(注)	高橋隸書体	株式会社ブリッジ
HG-&HGP-& HGS-	江戸文字勘亭流	株式会社晃文堂
HG-&HGP-& HGS-	行刻	株式会社シイアンドジィ
HG-&HGP-& HGS-	半古印体	株式会社シイアンドジィ
HG-&HGP-& HGS-	行書体	株式会社リコー
HG-&HGP-& HGS-	祥南行書体	有澤祥南
HG-&HGP-& HGS-	正楷書体	日本活字工業株式会社
HG-&HGP-& HGS-	創英角ポップ体	株式会社創英企画
HG-&HGP-& HGS-	創英丸ポップ体	株式会社創英企画
HG-&HGP-& HGS-	白洲ペン楷書体	日本書技研究所
HG-&HGP-& HGS-	白洲行草書体	日本書技研究所
HG-&HGP-& HGS-	白洲太楷書体	日本書技研究所
HG-&HGP-& HGS-	平成角ゴシック体 TM W3	(財) 日本規格協会
HG-&HGP-& HGS-	平成角ゴシック体 TM W9	(財) 日本規格協会
HG-&HGP-& HGS-	平成丸ゴシック体 TM W4	(財) 日本規格協会
HG-&HGP-& HGS-	平成丸ゴシック体 TM W8	(財) 日本規格協会
HG-&HGP-& HGS-	平成明朝体 TM W3	(財) 日本規格協会
HG-&HGP-& HGS-	平成明朝体 TM W9	(財) 日本規格協会

※フォント名の『-』の箇所には書体名が入ります。『HG-』のみの場合は和文プロポーショナルに対応していません。

基本仕様

TrueType フォントの仕様を説明します。

◆ 文字について

7,602 文字（MS 標準キャラクタセットに準拠、JIS 漢字第一水準、第二水準を含む）
フォーマット /Microsoft Windows 95 日本語版準拠の TrueType Collection 形式（拡張子：.ttc）

◆ 対象 OS

TrueType フォントの対象 OS は、下記の通りです。

- Microsoft Windows 95/98/Me 日本語版
- Microsoft Windows NT 4.0 日本語版
- Microsoft Windows 2000/XP 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003 日本語版

↓ 補足

- Windows 95 以降で和文プロポーショナルフォントを使用できるようになります。
- フォントファイルに組み込まれたフォント情報によって書体表示名が異なります。
 - 「HGP-」：半角文字・非漢字についてプロポーショナルピッチの情報を格納
 - 「HGS-」：半角文字についてプロポーショナルピッチの情報を格納
 - 「HG-」：固定ピッチ情報のみ格納
- 和文プロポーショナル機能を使用するには、TrueType Collection に対応しているアプリケーションが必要です。

Windows へのインストール

ここでは、操作例として Windows 95/98/Me へのインストール方法を説明します。

★重要

- すでに Windows 3.1 版の TrueTypeWorld がインストールされているパソコンには、同梱の CD-ROM 内の TrueTypeWorld をインストールしないでください。
- インストールされているフォント数が多いとシステムが不安定になる恐れがあります。
- リモートドライブ（ネットワーク上のドライブ）にインストールしないでください。アプリケーションからフォントを選択するときに他のフォントが見えなくなるなどの障害が発生する恐れがあります。

3

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [コントロールパネル] の [フォント] をダブルクリックします。
- 3 [ファイル] メニューの [新しいフォントのインストール] をクリックします。
- 4 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
- 5 [ドライブ] ボックスのドロップダウンメニューから CD-ROM ドライブを選択します。
- 6 [フォルダ] ボックスで、[FONT]S] → [WIN95NT] の順にフォルダを開きます。
- 7 [フォントの一覧] ボックスにフォント名が表示されるので、インストールするフォントをクリックして反転表示させます。
- 8 [フォントフォルダにフォントをコピーする] にチェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。

これでインストールは終了です。

↓補足

- Windows をインストールしたハードディスクに、1 書体当たり約 2-7MB（書体によって異なります）の空き容量が必要です。
- インストール後、フォント名は 3 つの書体名「HG-」、「HGP-」、「HGS-」で表示されます。たとえば「行書体」の場合、[コントロールパネル] の [フォント] フォルダの中では、フォント名が「HG 行書体 & HGP 行書体 & HGS 行書体」と表示されます。
- Windows 95/98/Me 以外の OS へのインストール方法については、OS に同梱の説明書を参照してください。

使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、PDF 形式の使用説明書が収録されています。

PDF 形式の使用説明書

付属の CD-ROM には PDF が収録されています。

◆ ファイル格納場所

同梱の CD-ROM 内の次のフォルダに格納されています。

MANUAL_PDF

1 [CD の中身を見る] をクリックします。

2 [MANUAL_PDF] フォルダをクリックし、見たい使用説明書を選択します。

マニュアル一覧

USERTOOL：初期設定編

COPY：コピー機能／ドキュメントボックス機能編

SCANNER：スキャナー機能編

PRINTER：プリンター機能編

NETWORK：ネットワークガイド

RPGL2：RP-GL / 2 編

RTIFF：RTIFF 編

PS3：PostScript3 編



補足

- ・ PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

本体仕様

本体の仕様を説明します。

項目	仕様
形式	コンソール型
感光体種類	OPC ドラム
複写方式	乾式静電転写方式
現像方式	黒：乾式 2 成分現像方式 赤：乾式 1 成分現像方式
定着方式	ヒートロール方式
原稿台方式	固定式
原稿読み取り方式	CCD による一次元固体走査方式
ウォームアップタイム	60 秒以下（温度 20℃）、ただし赤現像ユニット装着時は 90 秒以下
ファーストコピータイム	5 秒以下（A4□、等倍、本体給紙第 1 給紙トレイ、原稿ガラス、自動用紙選択のとき）
連続複写速度（等倍時）	40 枚 / 分（A4□のとき）
複写原稿	シート、ブック、立体物
最大原稿サイズ	A2□(420×594mm)、17×22（432×559mm）
複写サイズ	A2□～はがき□(100×148mm)、17×22□～5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □
用紙紙厚	本体給紙トレイ 52～105g/m ² （45～90kg） 手差し 52～157g/m ² （45～135kg） 両面時 64～105g/m ² （55～90kg）
画像欠け幅（コピー時のみ）	先端 3±2mm 以下 後端 2±2mm 以下 左側 2±2mm 以下 右側 2±2mm 以下
複写倍率	等倍 100% 拡大 115%、122%、141%、200%、400% 縮小 25%、50%、61%、71%、82%、87% ズーム：25～400%（1% 単位の任意選択） 倍率誤差：±1.0% 以下
解像度	600dpi（dot per inch）
給紙方式	550 枚フロントローディングトレイ×2+250 枚フロントローディング×3+手差し（50 枚）
連続複写	1～999 枚
使用電源	100V 15A 50/60Hz
最大消費電力	1500W 以下

項目	仕様
エネルギー消費効率	約 200Wh/h 以下（コピー機能のみの場合）
大きさ（幅×奥行き×高さ）	• KM-4015w：780×765×1098mm（原稿カバーまでの高さ） • KM-4075w：799×792×1242mm（自動原稿送り装置（ADF）までの高さ）
機械占有寸法（幅×奥行き）	• KM-4015w：780×765mm • KM-4075w：799×818mm
質量	• KM-4015w：約 180kg • KM-4075w：約 205kg
レーザ規格	クラス 1（本製品は JIS C 6802(IEC 60825-1)「レーザ製品の安全基準」に基づき、“クラス 1 レーザ製品”に該当します。）

◆ HD仕様

容量	約 80GB×2
ドキュメントボックス用容量	約 51GB 赤黒二色原稿：3000 ページ（9MB/A4 ページにて算出）（すべての機能を合わせて蓄積できる最大ページ数は、合計で 3000 ページです。）
ドキュメントボックス文書管理数	最大 3000 文書 ファックスの受信文書の蓄積は、800 文書が最大となります。
1 文書あたりのページ管理数	最大 1000 ページ / 文書（複数の機能を使用しているときは、これより少なくなります。）
メモリーソート用容量	約 28.6GB A4 サイズ は約 1000 枚です。（動作中の機能により異なります）
その他管理領域	約 50.4GB 以上
付加機能	試しコピー、ソート、スタック、両面、試し印刷、機密印刷、印字 / スタンプ、保留印刷、保存印刷

電波障害について

電波障害について説明します。

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

3

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

おもなオプションの仕様

本体外部に取り付けるオプションについて説明します。

仕様値はコピー機能使用時の数値です。機能によっては仕様値が異なる場合があります。

◆ 原稿カバー PN6000（原稿カバー）

原稿ガラス上の原稿を押さえます。

◆ ドキュメントフィーダー TG3（自動原稿送り装置（ADF））

原稿を1枚ずつ自動的に送ります。

モード	ADF機能、大量原稿機能、サイズ混載機能、原稿セット方向機能
原稿サイズ	片面原稿時：A2□～B6□、11×17□□～8 ¹ / ₂ ×11□□、432×594mm 両面原稿時：A3□□～A5□□、11×17□□～8 ¹ / ₂ ×11□□
原稿紙厚	片面原稿時 40～128g/m ² （35～110kg） 両面原稿時 52～105g/m ² （45～90kg）
原稿積載枚数	A3以下：50枚 A3を超えるサイズ：30枚
複写速度	1 to 1 コピー時 40枚 / 分 A4□の場合（ただし、設定条件や画像によって変動します）
最大消費電力	約 75W 以下（電源は本体から供給）
大きさ（幅×奥行き×高さ）	790×652×190mm
質量	約 22kg

◆ インナー1ビントレイ TG3（本体上トレイ）

コピーとファクスなど機能ごとに印刷を仕分けます。

ビン数	1ビン
収納可能サイズ	A2□、B3□、A3□□、B4□□、A4□□、B5□□、A5□□、Letter（8 ¹ / ₂ ×11）□□、Executive（10 ¹ / ₂ ×7 ¹ / ₄ ）□□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□、8×13□、8 ¹ / ₂ ×13□、8 ¹ / ₄ ×13□、8×10 ¹ / ₂ □□、8×10□□、8 ¹ / ₄ ×14□、11×7□、Legal（8 ¹ / ₂ ×14）□、11×15□、11×14□、10×14□、10×15□
収納可能枚数	A3以下：100枚 A3を超えるサイズ：50枚
収納可能紙種	普通紙、再生紙、特殊紙、レターヘッド、色紙
用紙紙厚	64～105g/m ² （55～90kg）
大きさ（幅×奥行き×高さ）	トレイ部：595×545×80mm、排紙部：180×535×190mm
質量	トレイ部：約 2kg、排紙部：約 2kg

◆ フィニッシャー TG2

コピーを自動的に仕分けします。また、仕分けした用紙をステープラーでとじたり、パンチ穴を開けたりします。

収納可能サイズ (フィニッシャー・トレイ 1)	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、A6□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □
収納可能枚数 (フィニッシャー・上トレイのステープルなし)	A4□、B5□、A5□、8 ¹ / ₂ ×11□...500 枚 A3□、B4□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□...250 枚 A5□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □...100 枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・上トレイのステープルあり)	A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□... とじ枚数が 10~50 枚のときは 50~10 部、とじ枚数が 2~9 枚のときは 50 部 A3□、B4□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□... とじ枚数が 10~30 枚のときは 25~8 部、とじ枚数が 2~9 枚のときは 25 部
用紙紙厚 (フィニッシャー・トレイ 1)	52~163g/m ² (45~135kg)
収納可能サイズ (フィニッシャー・トレイ 2)	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、A6□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □
収納可能枚数 (フィニッシャー・トレイ 2 のステープルなし)	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□...2000 枚 A3□、A4□、B4□、B5□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□...750 枚 A5□...500 枚 A5□、8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □...100 枚
収納可能枚数 (フィニッシャー・トレイ 2 のステープルあり)	A4□、8 ¹ / ₂ ×11□... とじ枚数が 15~50 枚のときは 100~30 部、とじ枚数が 2~14 枚のときは 100 部 A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□... とじ枚数が 15~50 枚のときは 50~15 部、とじ枚数が 2~14 枚のときは 50 部 A3□、B4□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□... とじ枚数が 15~30 枚のときは 50~25 部、とじ枚数が 2~14 枚のときは 50 部
用紙紙厚 (フィニッシャー・トレイ 2)	52~163g/m ² (45~135kg)
ステープル可能枚数	A3□、B4□、12×18□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□...2~30 枚 A4□、B5□、8 ¹ / ₂ ×11□...2~50 枚
ステープル可能サイズ	A3□、B4□、A4□、B5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□
ステープル用紙紙厚	64~90g/m ² (55~77kg)
位置 (ステープル)	奥、手前、2 カ所
パンチ可能サイズ	A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、11×17□、8 ¹ / ₂ ×14□、8 ¹ / ₂ ×11□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □
パンチ用紙紙厚	52~163g/m ² (45~135kg)

パンチ位置	2 穴
最大消費電力	約 60W（電源は本体から供給）
大きさ（幅×奥行き×高さ）	680×620×1030mm
質量	約 55kg

◆ 中継ユニット TG3

フィニッシャーおよび外部トレイと、本体トレイへの排紙を仕分けします。

大きさ（幅×奥行き×高さ）	430×108×140mm
質量	約 1kg 以下

◆ サイドトレイタイプ TG3（左トレイ）

本体左側に外付けの外部トレイです。コピーとファクスなどの機能ごとに仕分けします。

収納可能枚数	・ A2、B3、17×22：20 枚 ・ A3、11×17：100 枚 ・ B4 以下：250 枚
大きさ（幅×奥行き×高さ）	435×430×40mm
質量	約 11kg

◆ 自動両面ユニット TG3

用紙の両面にコピーします。

用紙サイズ	A3□～A5□、11×17□～5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □
収納可能紙種	普通紙、再生紙、特殊紙、レターヘッド、色紙
用紙紙厚	64g/m ² ～105g/m ² （55～90kg）
質量	約 7.5kg

◆ 赤現像ユニット TG3

赤黒 2 色コピー機能が使用できます。

大きさ（幅×奥×高さ）	140×580×60mm
質量	約 1.5kg（トナー無し）

◆ 原稿置き台 TG3

原稿を置くための台です。

◆ キーカウンター

コピー／プリンターの使用量を計るキーカウンターです。各部署に 1 個ずつ備えておき、部署ごとの使用量が管理できます。

◆ PPC キーカウンター取付ユニット タイプ N10

キーカウンターを取り付けるとき使用します。

◆ リコピーリセッダブルカウンター

コピーのつど使用量が計れる 0 復帰型カウンターです。個々のコピー使用量を管理できます。

◆ セキュリティカード TG3

ハードディスク内に残っているデータを自動的に上書き消去します。

おもな付属品

おもな付属品を記載します。

◆ 全モデル

- ・ 使用説明書入れ
- ・ 使用説明書・本機のご利用にあたって（冊子）
- ・ 使用説明書・初期設定編（PDF）
- ・ 使用説明書・こんなときには（冊子）
- ・ 使用説明書・セキュリティ編（冊子）
- ・ 使用説明書・コピー機能 / ドキュメントボックス機能編（PDF）
- ・ 使用説明書・プリンター機能編（PDF）
- ・ 使用説明書・スキャナー機能編（PDF）
- ・ 使用説明書・ネットワークガイド（PDF）
- ・ 使用説明書・ファクス機能編（冊子）
- ・ 使用説明書・RP-GL/2 編（PDF）
- ・ 使用説明書・RTIFF 編（PDF）
- ・ クイックガイド（冊子）
- ・ PostScript 3 編（PDF）
- ・ CD-ROM

◆ KM-4075w

- ・ 使用説明書・ファクス機能編（冊子）
- ・ 回線パーツ一式

↓ 補足

- ・ PDF は付属の CD-ROM に格納されています。

用紙について

各トレイに使用できる用紙のサイズと種類、使用できない用紙、用紙の保管方法について説明します。

セットできる用紙サイズ、種類

各トレイにセットできる用紙の種類、サイズ、枚数について説明します。

★重要

- ・湿気を吸ったそりのある用紙を使うと、ステープラーの針がつまったり、紙づまりを起こすことがあります。

給紙トレイ 1-2

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙 60-105 g/m ² (52-90Kg) 薄紙 52-60 g/m ² (45-52Kg)	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、11×17□、 Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□□	550 枚
普通上質紙 60-105 g/m ² (52-90Kg) 薄紙 52-60 g/m ² (45-52Kg)	*1 11×15□、11×14□、10×15□、10×14□、 Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □、 Executive (7 ¹ / ₄ ×10 ¹ / ₂)□、8 ¹ / ₂ ×13□、8 ¹ / ₄ ×13□、 8 ¹ / ₄ ×14□、8×13□、8×10 ¹ / ₂ □、8×10□	550 枚

給紙トレイ 3-5

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙 60-105 g/m ² (52-90Kg) 薄紙 52-60 g/m ² (45-52Kg)	A2□、B3□、A3□□、B4□□、A4□、B5□、11×17□、 Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□	250 枚
普通上質紙 60-105 g/m ² (52-90Kg) 薄紙 52-60 g/m ² (45-52Kg)	*1 17×22□、11×17□、11×14□、 Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□、8 ¹ / ₂ ×13□	250 枚
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A2□、B3□、A3□□、B4□□、A4□、B5□、11×17□、 Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□	上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。

セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	*1 17×22□、11×17□、11×14□、 Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□、8 ¹ / ₂ ×13□	上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。

手差しトレイ

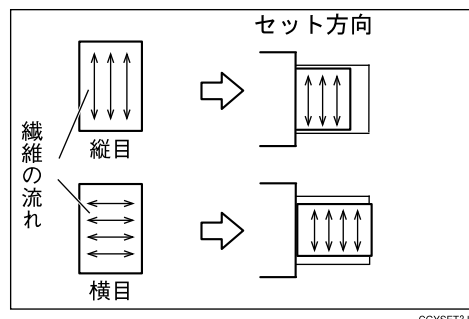
セットできる種類	セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
普通上質紙 60-105g/m ² (52-90Kg) 薄紙 52-60 g/m ² (45-52Kg)	A2□、B3□、A3□□、B4□□、A4□□、B5□□、 A5□□、B6□□、A6□、17×22□、11×17□□、 Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□□、Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□□、 8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□ 上記サイズ以外 (タテ 100～432mm、ヨコ 128～594mm)	50 枚
厚紙 105-157 g/m ² (90-135Kg)	A2□、B3□、A3□□、B4□□、A4□□、B5□□、 A5□□、B6□□、A6□、17×22□、11×17□□、 Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□□、Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□□、 8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□ 上記サイズ以外 (タテ 100～432mm、ヨコ 128～594mm)	上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。
トレーシングペーパー (第二原図用紙)	A2□、B3□、A3□□、B4□□、A4□□、B5□□、 A5□□、B6□□、A6□、17×22□、11×17□□、 Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□□、Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□□、 8 ¹ / ₂ ×5 ¹ / ₂ □□ 上記サイズ以外 (タテ 100～432mm、ヨコ 128～594mm)	上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。
OHP フィルム、振込票、 郵便はがき、往復はがき (折り目のないもの)	A4□□、210×170mm、100×148mm、200×148mm	上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。
ハクリ紙、トレーシングペーパー (フィルムタイプ)	A2□、A3□、B4□、A4□□	1 枚

1 給紙トレイの用紙サイズ表示を「」にセットし、初期設定で用紙サイズの選択が必要です。

◆ 用紙の推奨すき目について

用紙には繊維の流れる方向によって縦目（T 目）と横目（Y 目）があり、逆にセットすると紙づまりの原因になります。

フィニッシャーをご使用の場合は、55Kg 以下の用紙を横目にセットしないでください。



CGYSET3J

↓ 補足

- ・普通上質紙のセットできる枚数は、約 100 枚で 10mm 高のときの枚数を記載しており、目安を表しています。
- ・給紙トレイに用紙をセットするときは、コピーしたい面を下にしてセットしてください。
- ・手差しトレイに用紙をセットするときは、コピーしたい面を上にしてください。
- ・手差しトレイにセットするときは、なるべく□方向にセットしてください。
- ・手差しトレイに A6□、振込票、往復はがきと海外で使われているサイズの用紙、または定形サイズ以外の用紙をセットするときは、サイズの指定をしてください。『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『手差しコピー』を参照してください。
- ・多重送りが発生したときは、1 枚ずつセットしてください。
- ・用紙はできるだけ当社製品をお使いください。用紙の厚さが適当であれば市販されているものを使うことができます。
- ・インクジェット専用紙、ジェルジェット専用紙はセットしないでください。故障の原因となります。
- ・OHP フィルム、ハクリ紙（ラベル紙）は当社製品をお勧めします。指定以外の用紙をお使いのときは、正常な動作および品質の保証ができません。
- ・OHP フィルム、はがき、ハクリ紙（ラベル紙）をセットするときは、なるべく 1 枚ずつセットしてください。『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『手差しコピー』を参照してください。
- ・OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。用紙は□方向にセットすることをお勧めします。
- ・OHP フィルムをセットするときは、手差し用紙設定の特殊紙設定で [OHP] を選択してください。『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『手差しコピー』を参照してください。
- ・OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。
- ・OHP フィルムにコピーするときは、出てきたコピーを 1 枚ずつ取り除いてください。
- ・手差しトレイには市販の郵便はがきがセットできます。
 - ・往復はがきは折り目のないものに限りです。
 - ・手差し用紙設定で特殊紙設定を「厚紙」に設定してください。『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』『手差しコピー』を参照してください。

- はがき、厚紙 (105-157 g/m² (90-135Kg))、ハクリ紙 (ラベル紙) をセットするときは、上限表示を超えないようにセットしてください。紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。
- 厚紙 (105-157 g/m² (90-135Kg)) をセットするときは、手差し用紙設定の特殊紙設定で「厚紙」を選択してください。『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「手差しコピー」を参照してください。
- ハクリ紙 (ラベル紙) にコピーするときは、手差し用紙設定の特殊紙設定で「厚紙」を選択してください。
- トレーシングペーパー (第二原図用紙) は、縦目通紙でお使いください。
- レターヘッド紙を使用するとき、機能によって用紙のセット方向や向きが違います。『こんなときには』「天地の向き・表裏のある用紙 (レターヘッド紙)」を参照してください。
- 同じサイズ、同じ方向の用紙が複数の給紙トレイにセットされていると、コピー中に用紙がなくなったとき自動的に他の給紙トレイ (手差しトレイは除く) から続けて給紙することができます。これを「リミットレス給紙」といいます。(ただし「用紙種類設定」で再生紙や特殊紙を設定したトレイは同じ設定をした他のトレイにのみリミットレス給紙します。) 大量にコピーするときでも、用紙補給でコピーが中断されずに済みます。『初期設定編』「基本コピー設定-リミットレス給紙」、「用紙設定-用紙サイズ設定 : トレイ 2-4」を参照してください。

目 参照

- 『初期設定編』「用紙設定」
- 『初期設定編』「基本コピー設定」
- 『コピー機能 / ドキュメントボックス機能編』「手差しコピー」
- 『こんなときには』「天地の向き・表裏のある用紙 (レターヘッド紙)」

使用できない用紙

本機で使用できない用紙について説明します。

⚠ 注意



- ・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

★ 重要

3

- ・次のような表面が加工された用紙は使用しないでください。故障の原因になります。
 - ・インクジェット用紙／ジェルジェット用紙
 - ・感熱紙
 - ・アート紙
 - ・銀紙
 - ・カーボン紙
 - ・導電性の用紙
 - ・カラー用 OHP 用紙
 - ・ミシンがけ用紙
 - ・ふちどり用紙
 - ・インデックス紙
 - ・封筒
- ・コピーの二重通しはしないでください。故障の原因になります。(二重通しとは、同じコピー面にコピーすることです。)

↓ 補足

- ・次の用紙はセットしないでください。用紙がつまってしまいます。
 - ・そり、折れ、しわのある用紙
 - ・穴が空いている用紙
 - ・ツルツルすべる用紙
 - ・破れのある用紙
 - ・すべりにくい用紙
 - ・薄くてやわらかい用紙
 - ・表面に紙粉が多い用紙
- ・目の粗いまたは凹凸のある用紙に印刷すると画像がかすれることがあります。
- ・一度コピーまたは印字された用紙は再使用しないでください。

用紙の保管

用紙の保管方法を説明します。

- ・用紙の保管には、次の注意を守ってください。
 - ・直射日光の当たらないところに置いてください。
 - ・乾燥したところ（湿度 70% 以下）に置いてください。
 - ・平らなところに置いてください。
 - ・用紙は立てかけないでください。
- ・一度開封した用紙は湿気を吸わないようにポリ袋に入れてください。

索引

アルファベット索引

CD-ROM 収録ソフトウェア	65
G4 ユニット	29
HDI ドライバー	67
Network Monitor for Admin	69
PC FAX ドライバー	69
PDF 形式の使用説明書	75
PS3 プリンタードライバ	65, 67
RPCS プリンタードライバ	65, 66
RP-GL/2 プリンタードライバ	65, 67
TrueTypeWorld	71, 73, 74
TTW	71, 73, 74
TWAIN ドライバー	68
USB ホストボード	29
Web Image Monitor	38
Windows	74

あ行

赤現像ユニット	29
アラームランプ	30
安全	14, 19
インターネットファクス	7
上トレイ排紙表示ランプ	25
エネルギースター	21
エンターキー (# キー)	30
オートオフ	45
オプション	13, 23, 24, 27, 29
オプションの仕様	79
オフモード	21

か行

外部オプション	27
拡張 1284 ボード	29
拡張 Bluetooth ボード	29
拡張データ変換ボード	29
拡張無線 LAN ボード	29
各部の名称	25
紙の種類	84
画面	33
簡単画面	34
簡単画面キー	30
キーカウンター	27
キー配列	48
機能	24
機能キー	30
機能紹介	4
機能メニューキー	30
機能を切り替える	39
給紙トレイ	25
クリア/ストップキー	30
警告	14, 19
結露防止ヒータースイッチ	25, 46
原稿置き台	27
原稿カバー	27
原稿カバー/自動原稿送り装置 (ADF)	25
原稿ガラス	25
この本の読みかた	12
コピー機能/ドキュメントボックス機能編	1
コピー禁止	9
こんなときには	1

さ行

再生紙	22
システムリセット	40
自動原稿送り装置 (ADF)	27
地紋	9
受信	6
主電源スイッチ	25
主電源の入れかた	42
主電源の切りかた	44
主電源ランプ	30
仕様	73, 76
省エネルギー	21
使用上のお願い	63
使用説明書について	1
使用説明書のインストール	75
使用できない用紙	88
初期設定/カウンター/問合せ情報キー	30
初期設定編	1
除湿ヒータースイッチ	25, 46
親展受信ランプ	30
スキャナー	4, 7
スキャナー機能編	1
スタートキー	30
スリープモード	21
セキュリティ	8
セキュリティカード	29
セキュリティ編	1
節電	45
操作部	25, 30, 35, 36, 37
送信	6
増設 G3 ユニット	29

た行

代行受信ランプ	30
蓄積	5
注意	14
中継ユニット	27
通気口	25
通信中ランプ	30
定型文字列	55
定型文字列を呼び出す	55
低電力モード	21, 45
データインランプ (プリンター機能)	30
手差しトレイ	25
テンキー	30
電源キー	25, 30
電源の入れかた	41, 43
電源の切りかた	41, 43
電波障害	78
ドキュメントボックス	5
ドライバー	36, 38

な行

内部オプション	29
入力	51
入力画面	48
入力できる文字	47
入力のしかた	50
入力文字一覧	56
ネットワーク	7
ネットワークガイド	1

は行

パソコン操作	8
ハンドセット	27
左トレイ	27
表示	14
標準装備	24
ファイル一覧	65
ファクス	4, 6
ファクス機能編	1
ファクスユニット	29
フィニッシャー	27
不正コピーガード	9
付属品	83
プリンター	4
プリンター機能編	1
プリンター・スキャナーユニット	29
プログラムキー	30
文書保護	8
ペーパーレス	6
本機のご利用にあたって	1
本体上トレイ	27
本体仕様	76
本体トレイ	25

ま行

マーク	12
前カバー	25
マニュアル一覧表	3
右下カバー	25
名称	25, 27, 30
メール	7
文字コード印刷ツール	70
文字の入力	47, 51

や行

ユーザーコード	35
ユーザーコード認証	35, 36
用紙	84
用紙サイズ	84
用紙種類	84
用紙の保管	89
予熱	45
予熱キー	30

ら行

ラベル	19
リセットキー	30
略称	13
両面機能	23
両面コピー優先機能	21
両面ユニット	27
ログアウト	37, 38
ログイン	36, 38
ログイン画面	35
ログイン/ログアウトキー	30

わ行

割り込みキー	30
--------	----

商標

- Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - Adobe、PostScript、Acrobat は、Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
 - Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG, Inc. 所有の商標です。
 - PowerPC® は IBM Corporation の商標です。
 - AppleTalk、Macintosh、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
 - NEC、PC-9821 シリーズは、日本電気株式会社の登録商標です。
 - UNIX は、X/Open カンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
 - MIPS は、MIPS Technologies, Inc. の登録商標です。
 - 平成書体は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。
 - その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。
-
- * MS-DOS® の製品名は、Microsoft® MS-DOS® です。
 - * Windows® 95 の製品名は、Microsoft® Windows®95 です。
 - * Windows® 98 の製品名は、Microsoft® Windows®98 です。
 - * Windows® Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (Windows Me) です。
 - * Windows® 2000 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® 2000 Professional
 - Microsoft® Windows® 2000 Server
 - Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
 - * Windows® XP の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows® XP Professional
 - Microsoft® Windows® XP Home Edition
 - * Windows Server® 2003 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
 - Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
 - * Windows NT® 4.0 の製品名は以下のとおりです。
 - Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0
 - Microsoft® Windows NT® Server 4.0

★ 重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複製、複製、改変、引用、転載することはできません。

お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15

<http://www.kyoceramita.co.jp>

お 客 様
相 談 窓 口



市内通話料でOK
ナビダイヤル

0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。